TERA R

取扱説明書

ZTO-404

DVDレコーダー

DVD Recorder

■ご使用前の確認事項

はじめに・・・ P.02

使用上の注意 P.03

ご使用いただく前に P.04

録画・ダビングを行う際の注意事項/ディスクの取扱いについて P.05

■本体・リモコンについて

本体各部名称 P.06

リモコン各部名称 P.07

リモコン操作一覧表 P.08

■システム接続と初期の設定

システム接続(アンテナ) P.09

システム接続(コンポジット映像出力・S映像出力・コンポーネント映像出力) P.10

システム接続(光デジタル音声出力・同軸デジタル音声出力) P.11

初期セットアップ P.12

外部機器から本体へ入力(システム接続/再生・録画) P.13

■セットアップ操作

セットアップ画面/セットアップ画面上の基本操作 P.15

セットアップ画面(一般セットアップ/再生セットアップ) P.16

セットアップ画面(記録セットアップ/言語セットアップ) P.17

セットアップ画面(チャンネルスキャン/時計セットアップ) P.18

■基本操作・録画操作

基本操作(DVD) P.19

基本操作(CD) P.22

録画の操作 P.23

予約録画の操作 P.24

記録したディスクの編集 P.25

故障かな?と思ったら P.28

この製品について P.31

この度は、本製品をお買い上げ頂き誠にありがとうございます。ご使用前に取扱説明書をよくお読みの上、正しくご使用下さいますようお願い申し上げます。また、必要な時にお読み頂けるよう紛失することのないよう保証書と合わせて大切に保管して下さい。

■セット内容の確認

本製品を初めてご使用する際は、最初にセット内容をご確認下さい。ご確認の上でセット内容が揃っていない場合は販売店または株式会社ゾックスまでご連絡下さい。

DVDレコーダー本体　電源コード　AVケーブル
リモコン　取扱説明書・保証書

安全上の注意

本製品のご使用に関しまして安全の為、注意事項をよくお読みの上、必ずその内容に従った操作を行って下さい。誤った取扱や操作等を行った場合、製品の故障や損傷だけでなく身体に及ぶ傷害や損害等をうける恐れがございます。

■正しくお使い頂く為のご注意

●録画や録音で作成したものに関しましては個人で楽しむ等の他は著作権法上、権利者に無断での使用は一切できません。
●録画やダビングを行う際、DVDディスクに正しく記録が行われない場合がございます。これはコピーガードシステムが働く為に起こる症状です。またこの場合、記録ができても正しく再生できない場合がございます。
●CD再生について、本製品ではコンパクトディスク(CD)規格に準拠していない著作権保護技術付き音楽ディスクに関しましては動作、音質は保証できません。本製品での再生にあたりましては、音楽ディスクのパッケージの表示をよくお読み下さい。
●テレビで放映された画像やビデオソフト、DVDソフトを営利目的、または公衆に視聴させることを目的として画面の分割表示や圧縮、引き延ばし等を行うと著作権法上で保護されている著作権の権利を侵害する恐れがありますのでご注意下さい。

■予めご了承いただきたいこと

■本書の内容、また本製品の仕様・外観・価格等につきましては、将来予告なく変更する場合がございます。
■本書の内容に関しましては万全を期して作成致しましたが、万一ご不明な点や誤り等お気付きの点がございましたら株式会社ゾックスまでご連絡下さい。
■本書の内容の一部または全部を無断で複写する事は禁止されています。また、個人としてご利用になる他は著作権法上、当社に無断ではご使用できません。
■万一、本製品を使用により生じた損害、逸失利益または、第三者からのいかなる請求につきましても、当社では一切の責任を負えませんので予めご了承下さい。
■衝撃・振動・誤作動及び故障等の不具合により生じた記録データの損壊、損失に関しましては当社では一切の責任を負えませんので予めご了承下さい。
■大切な映像等の録画やダビング等の記録を行う際は、事前に試し記録のテストを行い正しく行えることを確認して下さい。
■本製品及びディスクを使用の際、万一、不具合等により記録や編集されなかった場合の内容や媒体の補償及び付随的な損害に関しまして当社では一切の責任を負えませんので予めご了承下さい。
■故障・修理・その他の理由に起因する損害及び、逸失利益につきまして当社では一切の責任を負えませんので予めご了承下さい。
■保証書への購入日・購入店の記載のないもの、保証書に記載された内容に相違のある場合等は当社では一切の責任を負えませんので予めご了承下さい。
■本製品は、一般家庭内でのご使用を目的として製造されております。業務用としてのご使用には対応致しておりません。

■本文中の以下の用語は、それぞれ各社の登録商標です。

●DVD DVD マークはDVD-R/RWディスク、DVDビデオディスクの統一マークです。
●VIDEO CD マークは、ビデオCD、オーディオCDの統一マークです。
●ドルビー、ドルビーデジタル、DOLBYおよびダブルD記号 DD マークはドルビーラボラトリーズ社の登録商標です。

使用上のご注意

●本製品は無線周波を放射する為、他のオーディオ機器等の電波妨害を引き起こす事があります。その場合は一度電源を切り、コンセントの位置を変えて下さい。またそれぞれの機器の配置を変えて頂きなるべく距離をとることも効果的です。
●本製品をテレビの上や下に置くと映像が乱れたり、故障等の不具合を引き起こす恐れがあります。
●本製品を配置する際は、本体の放熱口を塞がないように通気のよいスペースを確保して下さい。
●万一、本機から煙が出ていたり、異臭を感じた場合は、直ちに電源を切り壁のコンセントから電源プラグを抜いて下さい。
●磁気の強い製品の側に置くと、再生中の画像や音声、また録画の際に影響を及ぼす恐れがあります。
●録画したものは、正しく録画されているかを確認して下さい。
●ひび割れ、変形したディスクや補修したディスクを再生しないで下さい。
●古くなったディスクを使用するとピックアップセンサーが汚れ、ディスクをうまく読み込めなくなる場合があります。その場合はヘッドやピックアップレンズのクリーニングをお勧めします。
●本製品を分解したり、自分で修理等しないで下さい。非常に危険です。
●本製品の分解または改造はおやめ下さい。分解・改造を行うと保証の対象外となります。また　火災や感電等の事故を引き起こす恐れがあります。
●感電を防ぎ、安全にご使用いただく為に、プラグはコンセントにしっかりと差し込んで下さい。
●本体に強い衝撃を与えないで下さい。また、物を上にのせたりしないで下さい。
●濡れた手で電源プラグには触れないで下さい。
●長時間使用しない場合はディスクを取り出し、電源をオフにして下さい。電源を長い間つけたままにしておくと本体に負荷がかかり、故障の原因となります。また、長期間使用しない場合は電源プラグをコンセントから抜いて下さい。
●不安定な場所、ホコリの多い場所、高温多湿な場所、通気の悪い場所、直射日光のあたる場所、静電気の起こりやすい場所等に設置しないで下さい。また、放熱口は塞がないで下さい。
●急激に温度差のある所に移動したり、エアコンに直にさらされていたりするとピックアップセンサーに結露が生じる場合があります。その場合は電源をつけて1～2時間放置してからご使用下さい。
●持ち運ぶ際は、中のディスクを取り出して下さい。
●静電気の起こりやすい場所で使用しないで下さい。
●クリーニングの際は洗剤を使わず、電源プラグを抜いてから柔らかい布で汚れを拭き取って下さい。またシンナーやベンジン等を使用してクリーニングは行わないで下さい。
●お使いの家庭用コンセントの電圧がプレーヤーの後ろに表示されている電圧と合っているかを確認して下さい。
●破損しているディスクは再生しないで下さい。
●ケーブルの接続はプラグをコンセントに装着する前に行って下さい。
●電源コードを傷つけないで下さい。製品と壁や棚との間にはさみ込んだり、重いものをのせたり引っ張ったりしないで下さい。コンセントを抜く時は、コードを引っ張らないで下さい。また、コードを加工したり熱器具に近づけないで下さい。
●本体内部に液体や異物を入れないで下さい。火災や感電の原因になります。万が一液体や異物が入った時はすぐに本体の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて下さい。
●電池の液が漏れたときは素手で液をさわらないで下さい。アルカリ性溶液が身体や衣服につくと、失明や怪我、皮膚の炎症等の原因となる事があります。万一、液が目に入ったときは、目をこすらず直ちに、水道水等のきれいな水で十分洗い流し、直ちに医師の治療を受けて下さい。皮膚等についた場合は、直ちにきれいな水で十分洗い流し皮膚の炎症やけがの症状がある時は医師に相談してください。

■再生可能メディア

●DVD-VIDEO
●DVD-R
●DVD-RW
●CD
●VCD
●PICTURE CD
●CD-R
●CD-RW

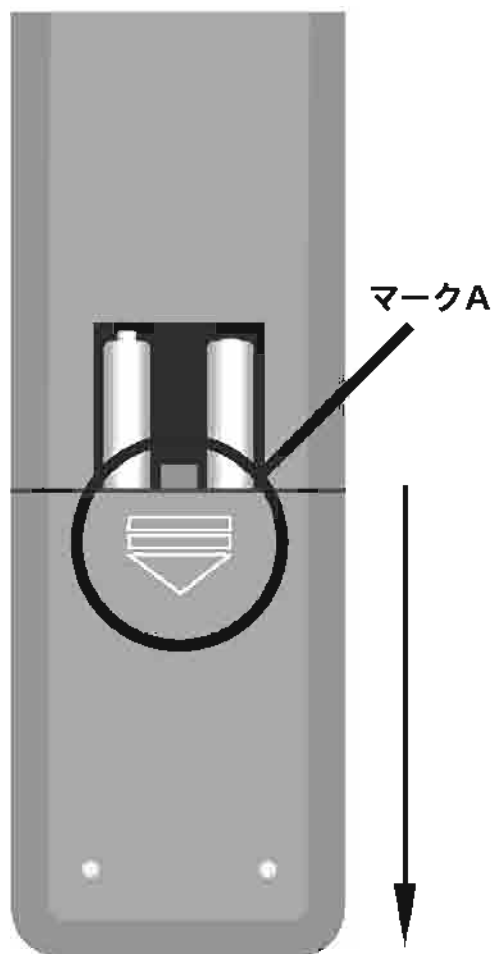
■記録可能メディア

●DVD-R
●DVD-RW

●CD-R/RW・DVD-R/RWの使用に関しまして、ディスクの仕様や記録状態によっては再生できない場合があります。また、DVD+R/+RWには対応しておりません。
●本機ではCD-R・CD-RW・DVD+R・DVD+RWディスクに記録することはできません。
●パソコンで作成したディスクを使用する場合、たとえ互換性のあるフォーマットで記録してもディスクを作成するアプリケーションの設定等によって再生できない場合があります。

※対応可能メディアについて(DVD-RとDVD-RW)

DVD-Rは1回きりの書き込み専用メディアです。DVD-RWは書き込みとその消去や編集等ができ約1000回の記録と消去を繰返し行うことが可能です。記録後に一般のDVDプレーヤーで読み込み・再生を行う際はファイナライズ処理を行う必要があります。

リモコン電池セット

■リモコンの背面にある電池カバーを矢印方向にスライドさせ電池カバーを外します。

■スライドする際、マークA部分を軽く押すようにスライドさせるとカバーが外れやすくなります。

■リモコンの使用電池は単4電池2本になります。

■古い電池と新しい電池を混合して使用しないで下さい。

■種類の違う電池を混合して使用しないで下さい。

■リモコン及び電池の分解は絶対にしないで下さい。

■長時間使用しない場合は、リモコンから電池を抜いて下さい。

■電池をセットする際は+/ーの向きをよく確認し正しく行って下さい。

■使い切った電池に関しましては早めに取出し、正しく処分して下さい。

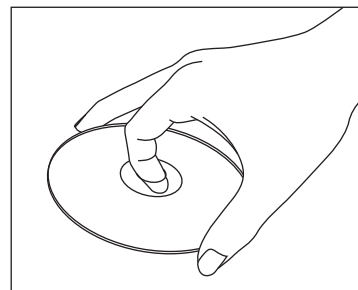
■付属のリモコン用電池は動作確認用になります。

録画・ダビングをする際の注意

■本機はDVD-R/RWでのみ記録を行うことが可能です。DVD＋R/＋RWやCD-R/RWを使用しての記録はできませんので予めご了承下さい。
■パソコンやDVD/CDレコーダーで記録されたディスクを使用する際は、たとえ互換性の合うフォーマットで記録を行っても記録状態やディスクの仕様など様々な条件によって正しく再生が行われない場合があります。
■振動や衝撃、誤作動または故障などの原因により生じた、記録データの損傷、喪失については当社では一切の責任を負いませんので、予めご了承下さい。
■大切な映像の録画を行う場合は、事前に録画や編集などの動作確認を行って下さい。
■本機及びディスクを使用している際、万一不具合や誤作動などにより正しく録画できなかった場合の内容や媒体の補償や損害などに関しまして、当社では一切の責任を負いませんので予めご了承下さい。
■録画やダビングを行う場合、コピー防止されたDVDディスクを記録することはできません。また本製品で作成したものに関しましては個人でお楽しみ頂く等の他は著作権法上、権利者に無断で使用できません。
■本製品で記録したDVD-R/RWは全てのDVDプレーヤーでの再生を保証するものではございません。ディスクの仕様または、記録状態や互換性などによっては読み込み・再生できない場合がございます。
■貴重な番組や映像などの大切な記録に関しましては、定期的なバックアップを作成することをお勧めします。デジタル信号に劣化はありませんが、ディスクの経年変化によって信号が読み出しにくくなったり、消えてしまう場合があります。

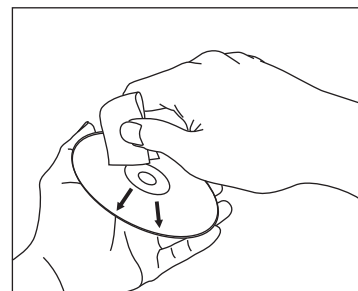
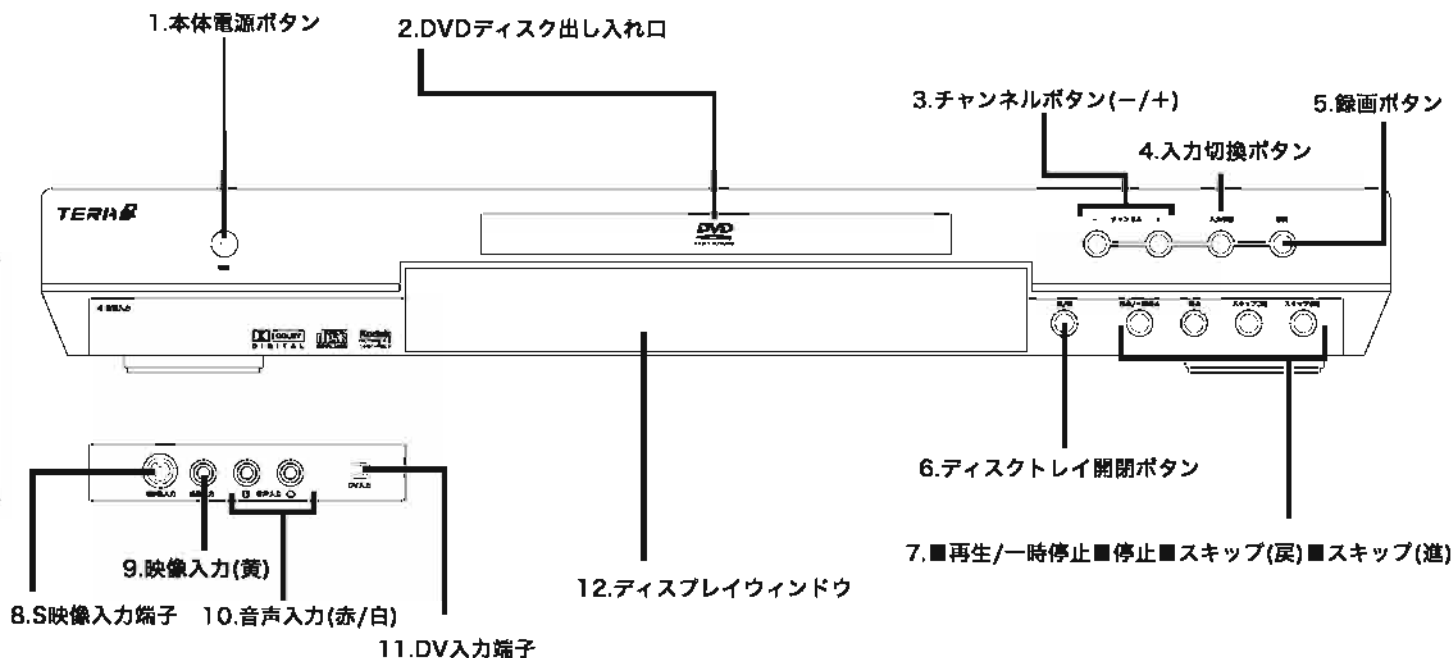
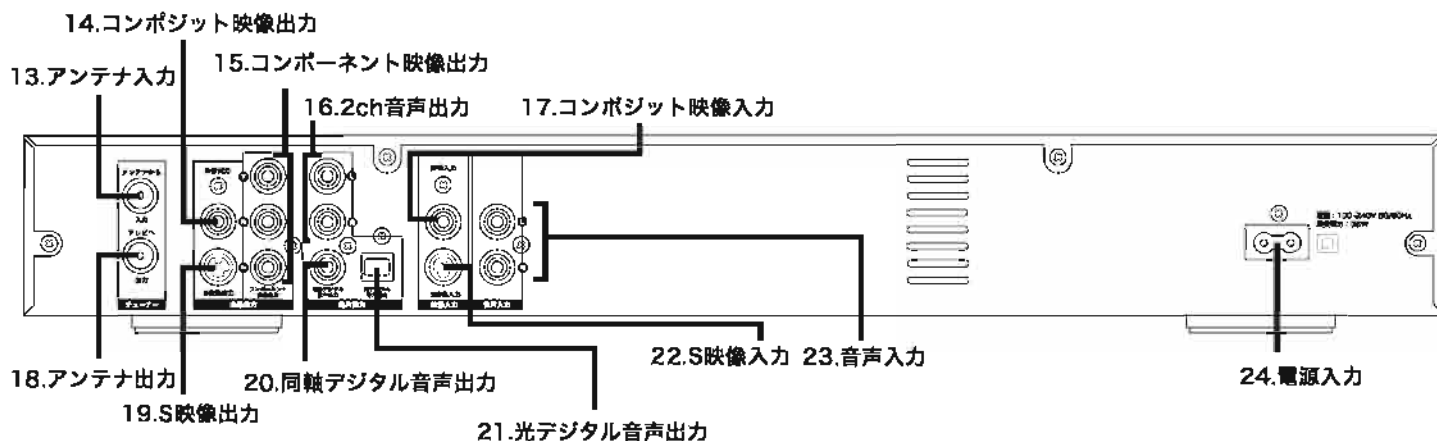
ディスクの取扱いについて

ディスクの取扱い

■ディスクを取扱う際は、データ面に指紋や傷がつかないようにディスクのふちを持つようにして下さい。
■ディスク上に紙やテープ、シールなどを貼らないで下さい。

ディスクの保管方法

■DVDなどのディスクを使用した後は、取出しを行い、傷などがつかないようにケースに入れて保管して下さい。
■保管する際は直射日光の当たる場所は避けて下さい。
■温度が急激に上昇する可能性のある自動車内などの場所に放置しないで下さい。

ディスクの清掃

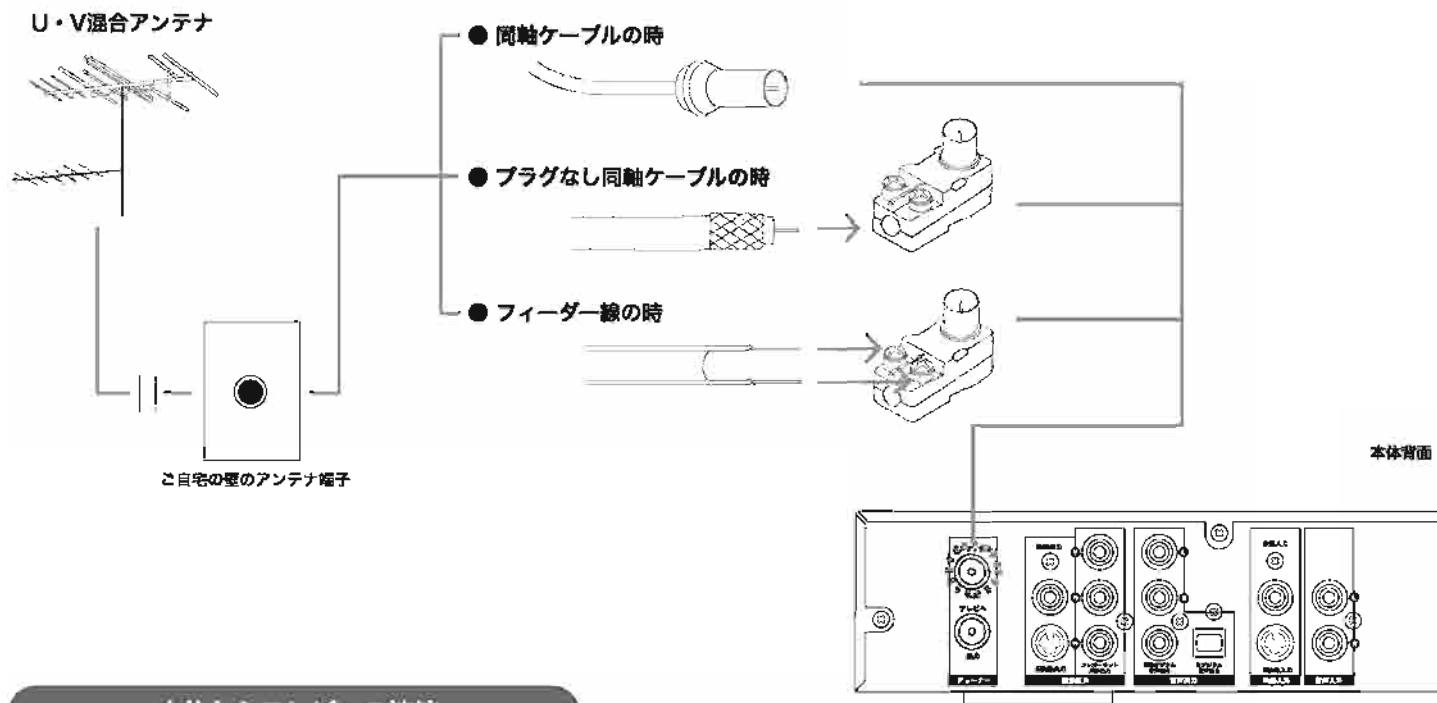
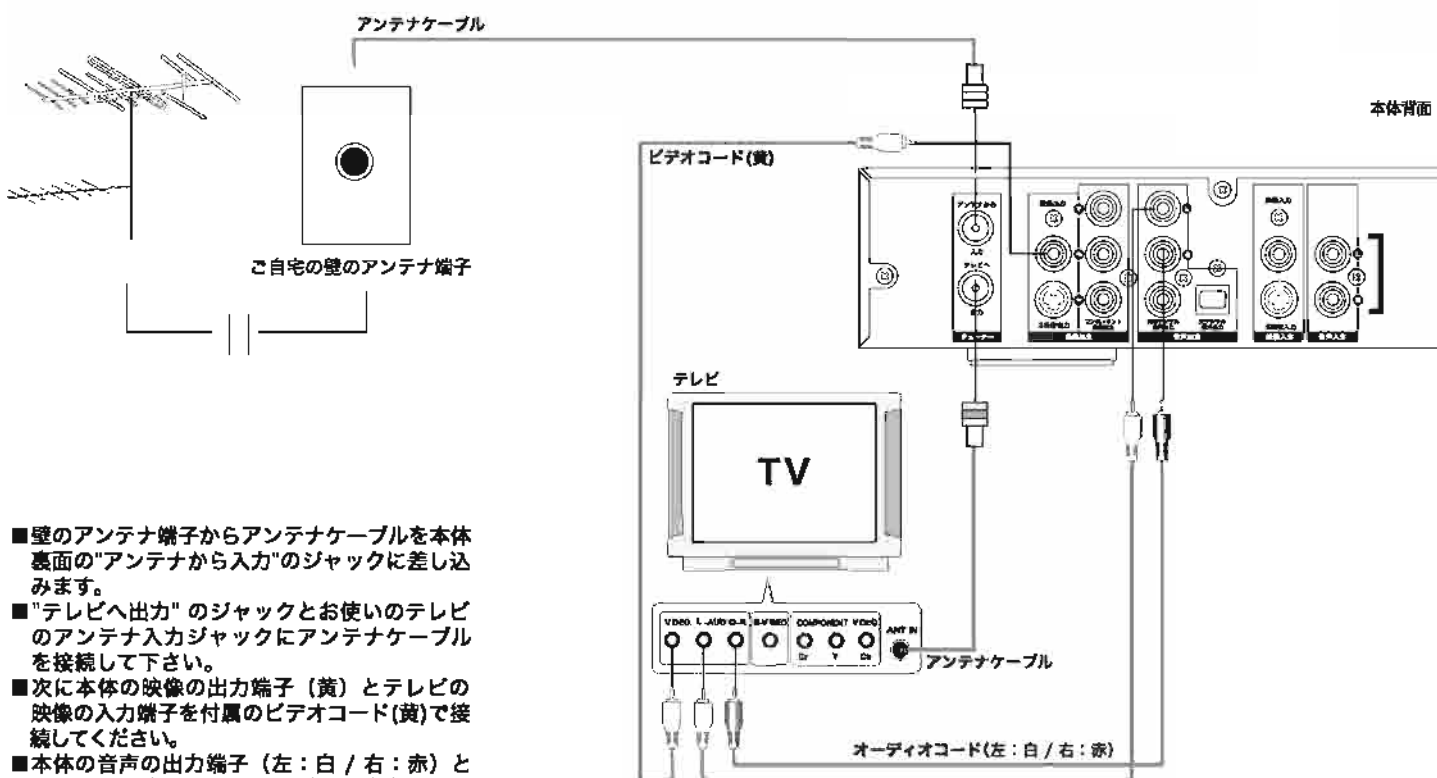
■ディスクに指紋やホコリなどが付着しますと正しく再生が行われないことがあります。再生を行う際には事前にきれいな布で中心から外側に向けるようにして拭き取って下さい。※アルコールやベンジン、シンナーなどの溶剤は使用しないで下さい。

本体前面

1	本体電源ボタン	本体電源のオン/オフの切替えを行います。
2	DVDディスク出し入れ口	DVDディスクの出し入れ口になります。
3	チャンネル(+/ー)ボタン	本機で読み込んだ受信チャンネルの切替えを行います。
4	入力切換ボタン	外部入力の際等入力方法に合わせた入力設定の切替を行います。
5	録画ボタン	録画やダビングを行う際に使用します。
6	ディスクトレイ開閉ボタン	ディスクトレイの開閉を行います。
7	■再生/一時停止■停止■スキップ(戻)■スキップ(進)	再生の際、もしくは再生中の操作を行います。(再生/一時停止、停止、スキップ(戻)、スキップ(進))
8	S映像入力端子	外部入力の為のS映像入力端子です。
9	映像入力端子	外部入力の為の映像入力端子です。
10	音声入力端子	外部入力の為の音声入力端子です。
11	DV入力端子	デジタルカメラ等からDV出力を行う際はこちらの入力端子に接続して下さい。
12	ディスプレイウィンドウ	DVDの録画や再生時の状況を表示します。

13	アンテナ入力	VHF/UHFアンテナ入力端子(アンテナから)です。VHF/UHFアンテナケーブルをこちらに接続して下さい。
14	コンポジット映像出力	本機からの映像をコンポジットで出力します。(付属のケーブルで出力可能です。)
15	コンポーネント映像出力	本機からの映像をコンポーネント映像で出力をします。(コンポーネント専用ケーブル別売)
16	2ch音声出力(L/R)	本機からの音声を2CH音声で出力します。(付属のケーブルで出力可能です。)
17	コンポジット映像入力	外部からの映像をコンポジット入力します。
18	アンテナ出力	VHF/UHFアンテナ出力端子(テレビへ)です。ご自宅のテレビのアンテナ入力端子に接続して下さい。
19	S映像出力	本機からの映像をS映像で出力します。(S映像専用ケーブル別売)
20	同軸デジタル音声出力	本機からの音声出力を同軸デジタル音声で出力します。使用する際は外部機器(AVアンプ)等が必要です。
21	光デジタル音声出力	本機からの音声出力を光デジタル音声で出力します。使用する際は外部機器(AVアンプ)等が必要です。
22	S映像入力	外部からの映像をS映像で入力します。(S映像専用ケーブル別売)
23	2ch音声入力(L/R)	外部からの音声を2CH音声で入力します。
24	電源入力	電源コードを取り付け、コンセントに差し込みます。電源入力AC100～240V　50/60Hz

リモコン

1.リモコン電源ボタン
2.消音ボタン
3.数字ボタン
4.サーチボタン
5.編集メニュー
6.ディスクオペレーションボタン
7.タイマーボタン
8.再生ボタン
9.停止ボタン
10.音量調節ボタン
11.セットアップボタン
12.ナビゲーションボタン
13.スロー再生ボタン
14.アングルボタン
15.ズームボタン
16.映像出力ボタン
17.開閉ボタン
18.ランダムボタン
19.リピートボタン
20.プログラムクリアボタン
21.録画ボタン
22.入力切換ボタン
23.上下左右方向ボタン/決定ボタン
24.チャンネルボタン
25.一時停止/コマ送りボタン
26.スキップ(進/戻)ボタン
27.早送り/巻戻しボタン
28.リターンボタン
29.音声ボタン
30.字幕ボタン
31.ディスプレイボタン
32.タイトルボタン
33.メニューボタン
決定
ZTYPE

1	リモコン電源ボタン	電源オン/オフの切換えを行います。
2	消音ボタン	再生中の音声を消します。
3	数字ボタン	数字を用いた項目等を選択する際に使用します。また再生中に使用すると入力したチャプターへスキップします。
4	サーチボタン	チャプター/タイトル/時間を入力しサーチを行います。
5	編集メニュー	編集メニュー画面の表示(DVD-R/RWファイナライズ前)
6	ディスクオペレーションボタン	ディスクオペレーションメニュー画面の表示(DVD-R/RWファイナライズ前)
7	タイマーボタン	録画予約画面を表示し録画予約を行います。
8	再生ボタン	再生を行います。
9	停止ボタン	停止を行います。停止を1回押す→停止場面を保持したまま停止 2回押す→頭に戻って停止(DVD再生時の場合)
10	音量調節ボタン	音量の調節を行います。
11	セットアップボタン	セットアップ画面を表示します。
12	ナビゲーションボタン	DVD再生時にナビゲーション画面を表示します。
13	スロー再生ボタン	DVDのスロー再生を行います。
14	アングルボタン	アングル切換え対応ディスク再生時にアングルの切換えを行います。
15	ズームボタン	画面表示の拡大を行います。150%拡大→200%拡大→拡大解除
16	映像出力ボタン	映像出力の切換えを行います(インターレース/プログレッシブスキャン)。プログレッシブ対応のTVにコンポーネント出力を行う場合はプログレッシブスキャンを選択して下さい。
17	開閉ボタン	ディスクトレイの開閉を行います
18	ランダムボタン	ランダム再生を行います。
19	リピートボタン	リピート再生を行います。
20	プログラム/クリアボタン	プログラム入力画面上でプログラムの入力・消去を行います。DVD再生モード以外では録画の際のクオリティの切替えを行います。
21	録画ボタン	録画を行います。
22	入力切替ボタン	外部入力を行う際に入力設定の選択を行います。
23	上下左右方向ボタン/決定ボタン	項目の選択や、決定の際に使用します。
24	チャンネルボタン	本機で読み込んだチャンネル表示の切換えを行います。(入力切替えでチューナーを選択時)
25	一時停止/コマ送りボタン	再生時に1回押す→一時停止。2回以降連続で押す→コマ送り再生を行います。解除を行う場合は再生ボタンを押して下さい。
26	スキップ(進/戻)ボタン	チャプタースキップ戻/進を行います。
27	早送り/巻戻しボタン	早送り/巻戻しを行います。ボタンを押す度に×2→×4→×16→×32→解除の順番操作できます。
28	リターンボタン	メニュー画面を表示させます。
29	音声ボタン	再生時のオーディオの切換えを行います(左/右/ステレオ※CD再生時のみ)。※ディスクによっては対応していません。
30	字幕ボタン	DVD再生時の字幕言語の切換えを行います。※ディスクによっては対応していません。
31	ディスプレイボタン	モード選択画面を開きます。
32	タイトルボタン	ディスクタイトル画面に戻ります。
33	メニューボタン	メニュー画面を表示させます。

システム接続(アンテナ)

チャンネルを読み込み、映像をテレビモニターに表示する為に、システム接続を行います。本体の電源は全ての接続が終わった後に行って下さい。

■壁のアンテナ端子からアンテナケーブルを本体裏面の"アンテナから入力"のジャックに差し込みます。

■"テレビへ出力" のジャックとお使いのテレビのアンテナ入力ジャックにアンテナケーブルを接続して下さい。

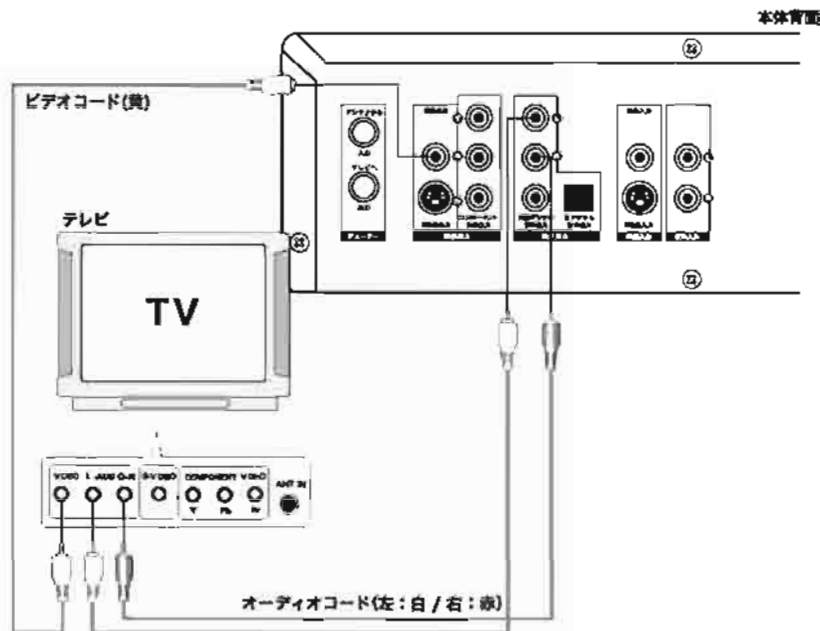
■次に本体の映像の出力端子（黄）とテレビの映像の入力端子を付属のビデオコード(黄)で接続してください。

■本体の音声の出力端子（左：白 / 右：赤）とテレビの音声の入力端子に付属の音声コード（左：白 / 右：赤）を接続してください。

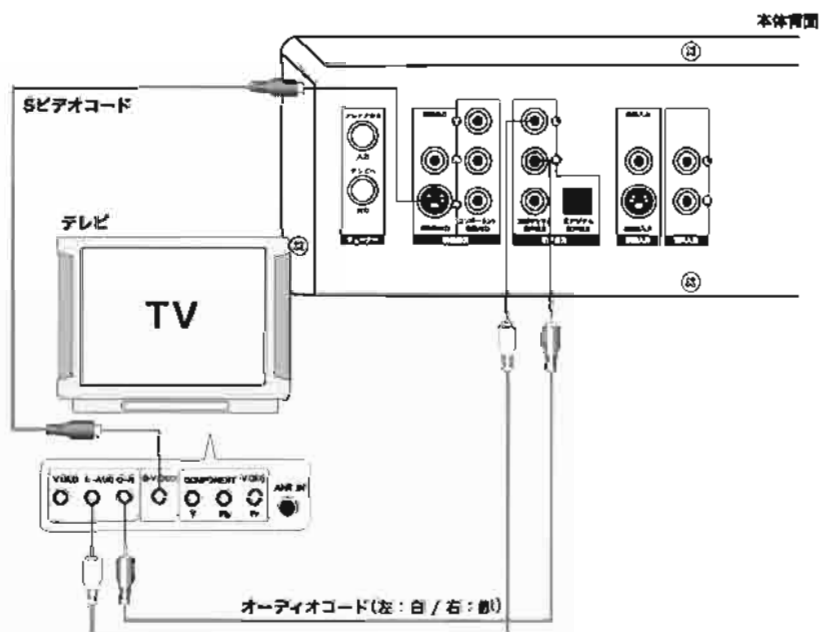
■テレビの入力切替(INPUT)ボタンを押して映像モードを切替えて下さい。

※アンテナケーブルは付属しておりません。市販品をご使用下さい。
※入力端子とは他の機器から本体へ信号を受信するジャックです。逆に出力端子とは本体から他の機器へ信号を送るジャックです。

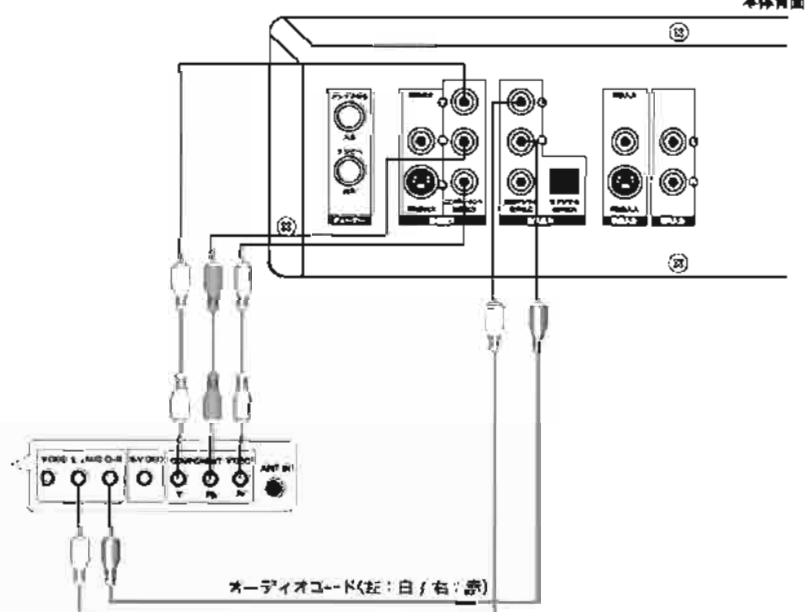
コンポジット映像出力

付属のAVケーブルを使用して接続。
■本体背面の映像出力端子(黄)とテレビの映像の入力端子を接続します。
■本体背面の音声出力端子L/R(白/赤)とテレビの音声入力端子を接続します。
※接続時にはご利用になるテレビの取扱説明書も併せてお読み下さい。

S映像出力

S映像専用ケーブルは付属されておりません。市販品を使用して下さい。S映像で接続しますと、コンポジットに比べ、鮮明に映像を出力する事が出来ます。

■本体背面のS映像出力端子とテレビのS映像入力端子に接続します。
■本体背面の音声出力端子L/R(白/赤)とテレビの音声入力端子に接続します。
※使用するテレビによっては入力の切換えを行っていただく必要があります。
※使用するテレビにS映像入力端子がある場合のみS映像接続が行えます。
※接続時にはご利用になるテレビの取扱説明書も併せてお読み下さい。

コンポーネント映像出力

コンポーネント映像専用ケーブルは付属されておりません。市販品を使用して下さい。コンポーネントで接続しますとコンポジットに比べ、鮮明に映像を出力する事が出来ます。

■本体背面のコンポーネント(Y・Pb・Pr)映像出力端子とテレビのコンポーネント入力端子に接続します。
■本体背面の音声出力端子L/R(白/赤)とテレビの音声入力端子に接続します。
※プログレッシブに対応しているテレビの場合は、本機の映像出力の設定をプログレッシブスキャンに切換えて下さい。
※使用するテレビによっては入力の切換えを行っていただく必要があります。
※使用するテレビにコンポーネント映像入力端子がある場合のみコンポーネント映像接続が行えます。
※接続時にはご利用になるテレビの取扱説明書も併せてお読み下さい。

光・同軸デジタル音声出力

<AVアンプ等をご利用頂く場合の接続>

光デジタル音声ケーブル、同軸デジタル音声ケーブルは別売です。

■ 本体の映像出力端子(黄)とテレビの映像入力端子(黄)を接続して下さい。(VIDEO,S-VIDEO,Y.Cb.Cr端子)
■ 本体の光/同軸デジタル音声出力端子からドルビーデジタルまたはDTSデコード機能搭載のAVアンプの専用入力端子に接続して下さい。

デジタルサラウンド音声セットアップ

セットアップボタンを押し、システムセットアップ再生からデジタルオーディオの設定をRAWまたはLPCMに合わせて下さい。(P16参照)

→RAW　5.1ch対応のDVDディスクを使用する場合。
→LPCM　2ch対応のDVDディスクを使用する場合。

テレビ

TV

VIDEO L-AUDIO-R S-VIDEO COMPONENT VIDEO ANT IN

Y Pb Pr

ビデオコード(黄)

本体背面

❶ ❷

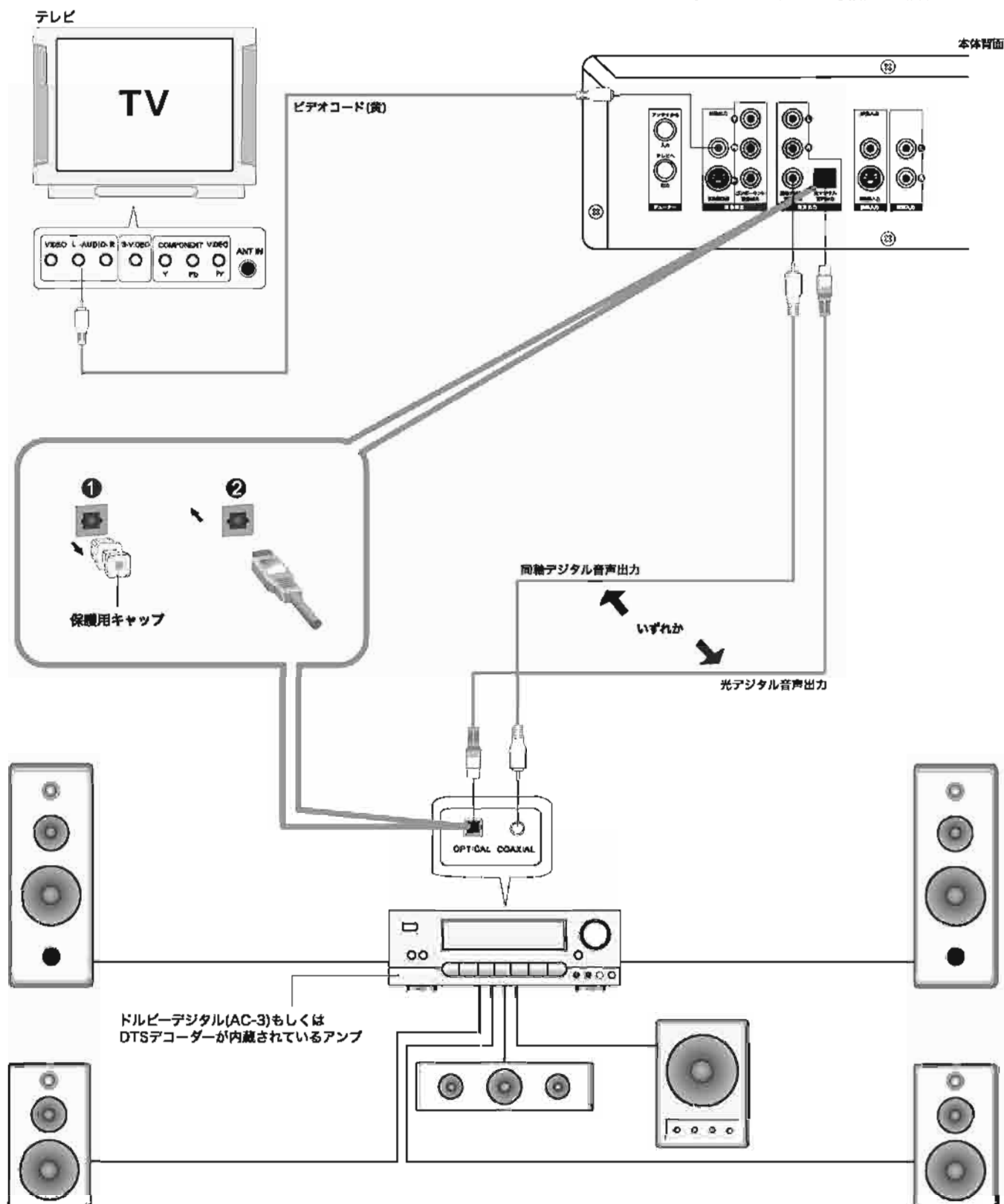
保護用キャップ

同軸デジタル音声出力

いずれか

光デジタル音声出力

OPTICAL COAXIAL

ドルビーデジタル(AC-3)もしくは
DTSデコーダーが内蔵されているアンプ

初期セットアップ

本体を初めて起動した際に、初期セットアップ画面が開きます。以下の手順で設定を行って下さい。

■初期セットアップ

本体を初めて起動した際に、初期セットアップ画面が開きます。
初期セットアップ画面ではOSD表示言語(セットアップ画面表示言語)を日本語もしくは英語に切り換える設定から、テレビ番組の読み込み・日付/時間表示の入力設定を行うことができます。
※テレビ番組の読み込みを行う際はアンテナケーブルの接続が完了していることを確認して下さい。

初期セットアップ画面からまずセットアップ画面の表示言語(OSD言語)選択を行って下さい。
英語もしくは日本語の設定が可能です。

次にチャンネルの読み込みを行います。ご自宅のアンテナ線を本体に接続し、本体のアンテナ出力からご使用になるテレビのアンテナ入力に接続されていることを確認し、アンテナもしくはケーブルを選択しスキャンを行って下さい。
"次"にカーソルを合わせ決定ボタンを押して下さい。

※アンテナで読み込みを行って頂き全てのチャンネルが読み込まれない場合は、セットアップ画面のチャンネルスキャンからチューナー入力ソースをケーブルに切替えて再度読み込みを行って下さい(P18参照)。

次に日付の設定を行って下さい。日付の数値上で決定ボタンもしくは右方向ボタンを押していただきますと数値の変更ができるようになります。日付を正しく設定しましたら、"次"にカーソルを合わせ決定ボタンを押して下さい。

次に時刻の設定を行って下さい。時刻の数値上で決定ボタンもしくは右方向ボタンを押していただきますと時刻の変更ができるようになります。時刻を正しく設定しましたら、"次"にカーソルを合わせ決定ボタンを押して下さい。

初期セットアップを全て設定しましたら"次"を押しセットアップを終了して下さい。

スキャンニングを完了しますとテレビ番組を表示することができます。
チャンネルを変更する場合はリモコンの上下ボタン、数字ボタンもしくは本体前面・リモコンにあるチャンネル+/-ボタンを使用して下さい。

※セットアップ画面上でも、言語、チャンネルの読み込み、日付/時刻設定を行う事ができます(P15～参照)。

システム接続(外部機器との接続)

本機に外部機器をつなぎ、本プレーヤーで外部機器の再生や録画を行う事ができます。

外部機器出力から本体へ入力

本体を外部機器と接続する際、本体の入力の設定を切換えて下さい。本体もしくはリモコンの入力切換えボタンを押していただくと入力ソースの切換えを行うことができます。

モニター　P001　CH001 SP
読み込みを行ったチャンネルを表示します。

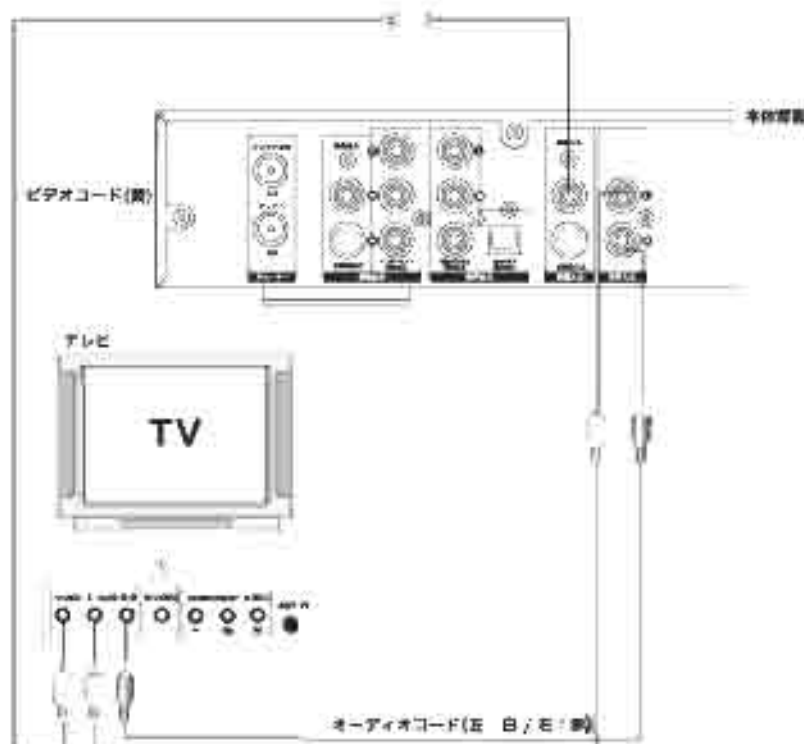
モニター　背面CVBS　SP
本体背面部のコンポジット映像・2ch音声入力を行う際はこちらの設定を選択して下さい。

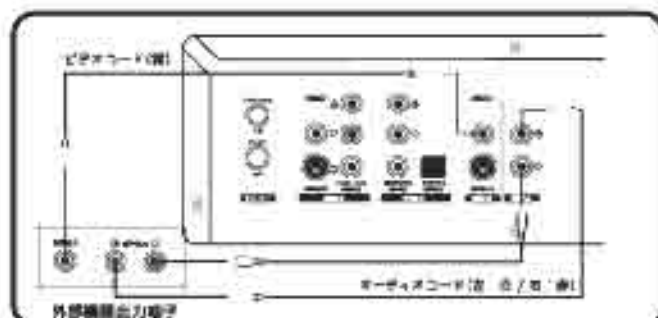
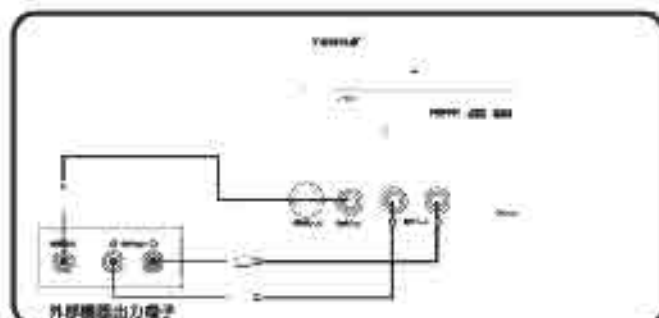
モニター　背面S-VIDEO　SP
本体背面部のS映像・2ch音声入力を行う際はこちらの設定を選択して下さい。

モニター　正面CVBS　SP
本体正面部のコンポジット映像・2ch音声入力を行う際はこちらの設定を選択して下さい。

モニター　正面S-VIDEO　SP
本体正面部のS映像・2ch音声入力を行う際はこちらの設定を選択して下さい。

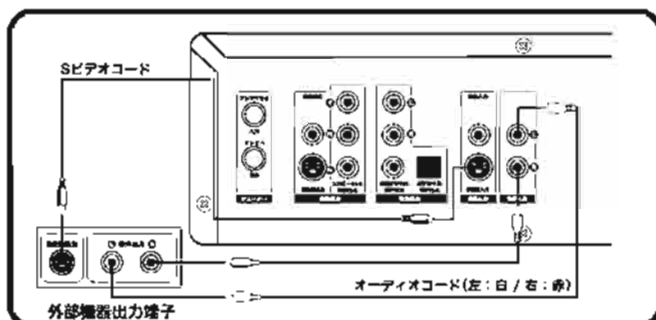
モニター　DV　SP
本体正面部のDV入力を行う際はこちらの設定を選択して下さい。

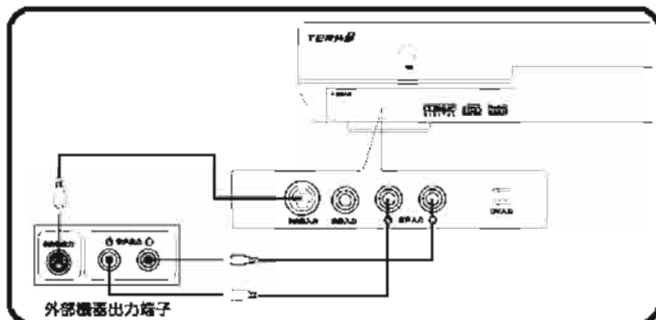
DVD再生画面へ

■本体のコンポジット映像入力⑧と2ch音声入力⑧⑥(正面/背面)を使用して外部機器と接続する。

本体背面の入力端子を使用して接続
※本体もしくはリモコンの入力切換ボタンから入力ソースを切り換えて下さい。
→背面CVBSを選択

本体正面の入力端子を使用して接続
※本体もしくはリモコンの入力切換ボタンから入力ソースを切り換えて下さい。
→正面CVBSを選択

1.P10と同じ様に、本体とテレビの接続を行います。(本体出力端子からテレビ入力端子へ)
2.外部機器の映像出力端子と音声出力端子から本体背面もしくは、表面の映像入力と音声入力端子へAVコードを接続します。

■S映像を使用して接続

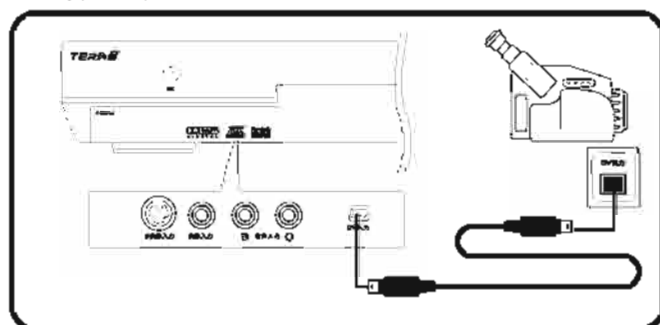
本体背面のS映像入力端子を使用して接続

※本体もしくはリモコンの入力切換ボタンから入力ソースを切り換えて下さい。
→背面S-VIDEOを選択

本体正面の入力端子を使用して接続

※本体もしくはリモコンの入力切換ボタンから入力ソースを切り換えて下さい。
→正面S-VIDEOを選択

接続する外部機器にS映像出力がある場合は、S映像ケーブル(別売)を使用し本機のS映像入力に接続することができます。
※S映像接続専用のケーブルは付属されておりません。市販品を使用して下さい。

■DV機器を使用して接続

本体正面のDV入力端子を使用して接続

※本体もしくはリモコンの入力切換ボタンから入力ソースを切り換えて下さい。
→正面DVを選択

DV出力端子のあるデジタルビデオカメラ等と接続する場合は、本体正面にあるDV入力端子に接続して下さい。デジタルでDVテープやDVD-R/RWディスクのデータを本機に転送します。
※DV接続専用のケーブルは付属しておりません。市販品を使用して下さい。
※この接続はDV機器にのみ対応しております。

外部機器出力から入力した映像を再生・録画

■本体電源を入れます。外部機器から本機、また本機からテレビへの接続が正しく行われていることを確認して下さい。
■テレビ側の入力切換えが正しく行われていることを確認して下さい。テレビは映像の入力モードに切換えて下さい。
■本機の入力切換えを行って下さい。本体もしくはリモコンの入力切換えボタンを押し、接続している入力モードに合わせて下さい。
■外部機器の電源を入れ、再生を行って下さい。
■録画を行うメディアがセットされていることを確認して下さい。
■本体もしくはリモコンの録画ボタンを押して録画を開始して下さい。一時停止ボタンで録画の一時停止、再度録画ボタンを押しますと続きから録画が開始します。停止ボタンで録画の停止を行います。

※本機ではコピー防止されたDVD等を記録することはできません。
※本機で作成したオーディオとビデオ記録は個人で楽しむ為のものです。他人への販売は禁じられております。
※本機で作成したディスクに関しましては、他の全ての再生用機器に対応し再生を保証するものではございませんので、予めご了承下さい。また本機での再生を行う際に関しましても他の全てのレコーダーやパソコンなどで作成されたディスクの再生は保証できません。互換性の合ったCD-R-RW,DVD-R/RWを使用した場合でもディスクやレコーダーの仕様や記録状態によっては再生できない場合がございます。
※CD-RやCD-RWへの記録はできません。
※DVD+R、DVD+RWへの記録はできません。

セットアップ画面

セットアップの画面による操作は必要に応じて行って下さい。

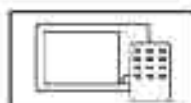
セットアップボタン

リモコンのセットアップボタンを使用しますと、テレビモニター上にセットアップ画面を表示することができます。セットアップ画面からは6つの項目に分けた設定を選択していただき、変更を行うことができます。

DVDディスクを挿入時は以下のセットアップは表示・変更できません。

■一般設定の中の工場出荷時設定に修正
■再生セットアップ
■言語セットアップの中の
　メニュー言語・サブタイトル言語・オーディオ言語
■チャンネルスキャン

セットアップ画面の一般的な操作

■リモコンのセットアップボタンを押しますとセットアップ画面を表示することができます。
■セットアップ画面を表示し、リモコンの上下方向ボタンで設定を行いたい項目を選び、決定ボタンもしくは右方向ボタンを押しそれぞれの設定画面に入ります。
■それぞれの設定画面に入りましたら、画面上に選択項目が表示されます。その項目を再度、上下ボタンで選択し決定ボタンもしくは右方向ボタンを押し変更項目を表示します。
■変更項目を表示しましたら、再度上下ボタンで選択を行い決定ボタンもしくは右方向ボタンで設定の変更を行います。
■進めた項目を1つ前に戻す為には左方向ボタンを使用して下さい。

⚠こんな時は・・・・

セットアップの中には設定を切換えると映像が乱れてしまったり表示できなくなってしまう設定がございます。テレビモニターの映像が正しく表示できない状態になりセットアップ画面を確認することができませんので、症状に応じて以下の操作を試して下さい。

■ビデオ出力フォーマットを誤ってPALに変更してしまった場合：テレビモニターに表示されている映像が白黒になり上下に流れる様な画面になります。
→その場合の操作方法

1.まず始めにセットアップ画面を閉じていただく為に左方向ボタンを3回押して下さい。
2.セットアップボタンを1回押して下さい。
3.右方向ボタンもしくは決定ボタンを1回押して下さい。
4.下方向ボタンを2回押して下さい。
5.右方向ボタンもしくは決定ボタンを1回押して下さい。
6.下方向ボタンを1回押して下さい。
7.右方向ボタンもしくは決定ボタンを1回押して下さい。

■プログレッシブ/インターレースの設定を誤ってプログレッシブに切換えてしまった場合(インターレース方式のテレビを使用中)
→その場合の操作方法

1.リモコンの映像出力ボタンを押していただきますとプログレッシブ/インターレースの切換えを行うことができます。

セットアップ画面

セットアップボタン

リモコンのセットアップボタンを使用するとセットアップ画面を開き、それぞれの設定を変更することができます。
※設定の中にはディスクをセットしていると選択できないものもあります。

セットアップ　一般

システムセットアップ　一般

項目	設定
スクリーンセイバー	オン
プログレッシブ/インターレース	インターレース
ビデオ出力フォーマット	NTSC
工場出荷時設定に修正	OK

■スクリーンセイバー
→オン
→オフ

プレーヤーに一定時間動作が行われない場合、テレビ画面に残像の焼きこみ防止用スクリーンセーバーの使用を選択することができます。

■プログレッシブ/インターレース
→インターレース
→プログレッシブスキャン
(プログレッシブ対応のTVにコンポーネントの接続を行う際に選択します)

映像出力の切換えを行います。テレビの種類に合わせて設定の変更を行って下さい。初期設定はインターレースになります。実際に行っている映像出力と異なる設定にしてしまいますと映像が映し出せなくなりますのでご注意下さい。
リモコンの映像出力ボタンと合わせて使用できます。

■ビデオ出力フォーマット
→PAL
→NTSC

テレビ方式の設定を変更します。日本国内のテレビ方式はNTSCになります。NTSCの設定を合わせて下さい。設定をPALに切換えてしまいますと映像を正しくテレビモニターに表示することができませんのでご注意下さい。

■工場出荷時設定に修正
→OK

全ての設定をリセットし、工場出荷時の設定に戻します。
※ディスクを挿入する前に設定を行って下さい。セット後では工場出荷時設定の項目は選択できません。

セットアップ　再生

※DVDディスクをセットする前に行って下さい。セット後ではセットアップ再生の項目は選択できません。

■テレビアスペクトレイシオ　DVD再生時の映像の表示比率の変更を行うことができます。

→16:9　16:9のワイド画面表示

→4:3P&S　横長ワイド映像の左右を切り出すことにより4:3の比率に画面サイズを変更します。

→4:3LB　横長ワイド映像の左右を切り出すことにより4:3の画面比率に縮小し上下を圧縮することで元の比率に戻し画面の上下に黒い帯を表示します。

■レーティングレベル　DVD再生時の年齢制限設定を行います。
レーティングレベル設定時はパスワードの入力が必要になります。
(初期パスワードは3308です)

→1 kid safe　幼児がご覧になっても問題ございません。
→2 G　お子様がご覧になっても問題ございません。
→3 PG　お子様にとって不適切なシーンがあります。
→4 PG 13　13歳以下にとって不適切なシーンがあります。
→5 PG R　17歳以下にとって不適切なシーンがあります。
→6 R　17歳未満の未成年者は保護者の同伴がない限りご覧になれません。
→7 NC 17　17歳未満はご覧になれません。
→8 Adult　18歳以下はご覧になれません。
→オフ

■デジタルオーディオ　DVD再生時にAVアンプなどを使用しデジタル音声出力を行う際は、使用するディスクに合わせて設定を行って下さい。

→RAW　5.1ch対応のDVDディスクを使用する場合。
→LPCM　2ch対応のDVDディスクを使用する場合。

セットアップ画面

セットアップ　記録

■オートチャプターマーカー　　録画の際にチャプターマーカーを付ける間隔を選択します。
→5分
→10分
→15分
→20分
→オフ

■初期(デフォルト)ソース　　録画の際の入力元を選択します。
→チューナー　読み込み(スキャン)したテレビ番組を記録します。
→背面CVBS　背面のコンポジット映像と2CH音声入力から記録します。
→背面S-VIDEO　背面のS-VIDEO映像と2CH音声入力から記録します。
→正面CVBS　正面のコンポジット映像と2CH音声入力から記録します。
→正面S-VIDEO　正面のS-VIDEO映像と2CH音声入力から記録します。
→DV　正面のDV入力から記録します。

■初期(デフォルト)品質　　録画の際のクオリティの設定を行います。

→HQ　ハイクオリティモードで録画を行います(60分)
→SP　スタンダードプレイクオリティモードで録画を行います(120分)
→SP+　スタンダードプレイプラスクオリティモードで録画を行います(150分)
→LP　ロングプレイクオリティモードで録画を行います(180分)
→EP　エクステンドプレイクオリティモードで録画を行います(240分)
→SLP　スタンダードロングプレイクオリティモードで録画を行います(360分)
→SEP　スタンダードエクステンドプレイクオリティモードで録画を行います(480分)

システムセットアップ　記録

オートチャプターマーカー	5分
デフォルトソース	チューナー
デフォルト品質	背面CVBS

セットアップ　言語

■OSD言語　　■セットアップ画面表示言語の切換えを行います。
→English
→日本語

■メニュー言語　　■ディスクメニュー画面表示言語の切換えを行います。

→英語　→ヒンズー語　→マレー語　→タイ語
→オリジナル　→ハンガリー語　→ポーランド語　→トルコ語
→中国語　→インドネシア語　→ポルトガル語　→ベトナム語
→デンマーク語　→イタリア語　→ルーマニア語　→ノルウェー語
→ドイツ語　→日本語　→ロシア語　→フィンランド語
→スペイン語　→韓国語　→スロバキア語
→フランス語　→モンゴル語　→スウェーデン語

■サブタイトル言語　　■DVD再生時の字幕表示言語の切換えを行います。

→オフ　→フランス語　→モンゴル語　→スウェーデン語
→オリジナル　→ヒンズー語　→マレー語　→タイ語
→英語　→ハンガリー語　→ポーランド語　→トルコ語
→中国語　→インドネシア語　→ポルトガル語　→ベトナム語
→デンマーク語　→イタリア語　→ルーマニア語　→ノルウェー語
→ドイツ語　→日本語　→ロシア語　→フィンランド語
→スペイン語　→韓国語　→スロバキア語

■オーディオ言語　　■DVD再生時の音声言語の切換えを行います。

→英語　→ヒンズー語　→マレー語　→タイ語
→オリジナル　→ハンガリー語　→ポーランド語　→トルコ語
→中国語　→インドネシア語　→ポルトガル語　→ベトナム語
→デンマーク語　→イタリア語　→ルーマニア語　→ノルウェー語
→ドイツ語　→日本語　→ロシア語　→フィンランド語
→スペイン語　→韓国語　→スロバキア語
→フランス語　→モンゴル語　→スウェーデン語

システムセットアップ　言語

OSD言語	日本語
メニュー言語	日本語
サブタイトル言語	オフ
オーディオ言語	英語

※メニュー言語・サブタイトル言語・オーディオ言語設定に関しましてはディスクのセットを行う前に設定を行って下さい。ディスクが入っている状態だと選択できません。また、これらの設定はディスクによって使用できない場合がございます。

セットアップ画面

チャンネルスキャン設定を行います。設定前にアンテナの接続を行って下さい。

セットアップ　チャンネルスキャン

■チューナー入力ソース　テレビ番組を受信する際の受信方法を設定します。
→アンテナ
→ケーブル

■チャンネルスキャン　テレビ番組の読み込み(スキャン)を行います。
→スキャン
※読み込みに少し時間がかかる場合があります。読み込み中は操作をせずにしばらくそのままの状態でお待ち下さい。

■チャンネル情報を変更　チャンネル情報変更画面の表示を行います。

システムセットアップ　チャンネルスキャン

チューナー入力ソース	アンテナ
チャンネルスキャン	スキャン
チャンネル情報を変更	編集

チャンネル情報変更

名前	P001/CH001
周波数	91.25MHz
スキップ	いいえ
ファイン	
OK	キャンセル

■名前　→リモコンの数字ボタンでチャンネル数を入力し、決定ボタンを押しますと入力したチャンネルを表示します。

■周波数　→周波数の項目にカーソルを合わせ、左右方向ボタンで周波数表示から表示チャンネルのマニュアルサーチを行います。

■スキップ　→調整を行いたいチャンネルを選択します。"はい"を選択しますと通常のテレビ番組表示上では表示されない状態になります。"いいえ"を選択すると表示を行います。
※テレビ番組のスキャンを行った際に、通常表示されるはずのチャンネルが非表示になっている場合がございます。その場合はこの画面上でチャンネルを合わせ、スキップを"いいえ"に切換えて下さい。また、不要なチャンネル等、表示させたくないチャンネルを"はい"に設定し、非表示にする事ができます。

■ファイン　→受信したチャンネルの映像が乱れている場合に受信した周波数の微調整を行い映像の乱れを修正することができます。

※チューナー入力ソースでアンテナを選択して読み込みを行って頂き全てのチャンネルが読み込めない場合は、ケーブルに切替えて再度読み込みを行って下さい。

セットアップ　時計

日付・時刻の入力を行います。左右方向ボタンで変更したい数値にカーソルを合わせ、数字ボタンで直接入力を行うか上下方向ボタンで数値を変更し、日付・時刻を合わせて下さい。日付・時刻の変更が完了しましたら決定ボタンを押して下さい。

■日付(月/日/年)日付の入力を行います。
数字ボタンで直接入力を行う場合は数字ボタンから072905と入力し決定ボタンを押し日付の決定を行います。
例)では2005年7月29日の入力を行います。

例) 0 7 . 2 9 . 0 5

■時刻(時：分：秒)時刻の入力を行います。
数字ボタンで直接入力を行う場合は数字ボタンから061810と入力し上下ボタンでAMもしくはPMを選択し決定ボタンを押し日付の決定を行います。
例)では午後6時18分10秒の入力を行います。

例) 0 6 : 1 8 : 1 0 P M

システムセットアップ　時計

日付(月/日/年)	00.00.00
時間(時:分:秒)	00:00:00

再生をする(基本操作)

ディスクを再生する際の基本操作の説明です。操作は必要に応じて行って下さい。

1.電源のON/OFF

■コンセントを差し込み、本体電源ボタンを押しますと本体が起動し自動的に読み込みを開始します。(初起動時には初期設定を行う必要がございます。P12参照)電源をオフの状態にするには本体の電源ボタン、またはリモコンの電源ボタンを再度押して下さい。また、長時間使用しない場合はコンセントを抜いて下さい。※電源ボタンが赤く点灯中は電源が切れている状態(スタンバイモード)です。※タイマー録画予約中は電源をオフにして頂いても、電源ボタンは赤く点灯しません。

2.通常の再生

■電源を入れた時、既にディスクが入っている場合は自動でディスクを読み込み再生を行います。ディスクが入っていない場合は本体、もしくはリモコンのディスクトレイ開/閉ボタンを押し、トレイを引き出してからディスクをセットします。その後、自動でディスクを読み込み、再生が始まります。ディスクのタイプがCD/MP3やコントロールされていない(PBC)DVD/VCD/SVCD等の場合は、そのディスクの内容が表示されます。また、ディスクのタイプが録画のコントロールをされている(PBC)DVD/VCD/SVCD等の場合は挿入時に通常再生されます。

3.再生中の操作

再生中の様々の操作を、ディスクナビゲーションボタンを使用して行う事ができます。

ナビゲーションボタン

DVD再生中にリモコンのナビゲーションボタン(2回押す)もしくは右方向ボタンを使用すると右図の様なディスクナビゲーションボタンを開きます(決定ボタンを2回押して表示させる事も可能です)。この画面ではディスクの再生操作を行う事ができます。

上下のボタンで各項目を選択し、右ボタンもしくは決定ボタン押して選択項目に入ります。項目を上下ボタンで選択し決定ボタンを押すと、その操作が実行されます。
1つ前の項目に戻したり表示画面の解除には左方向ボタンを使用して下さい。

モード

モード	標準	通常の再生を行います。
	リピートA-B	選択範囲を作成しリピート再生を行います。
	チャプターリピート	チャプターのリピート再生を行います。
	タイトルリピート	タイトルのリピート再生を行います。
	ディスクリピート	ディスクのリピート再生を行います。
	プログラム	プログラム作成画面を開き、プログラムを作成し、再生を行います。
	ランダム	チャプターランダム再生を行います。

■A-Bリピート操作

DVDナビゲーション画面から"モード"を選択しA-Bリピートを選択します。この操作は再生中の映像に選択範囲を作成し、その選択範囲内をリピートで再生することができます。1回"項目A-Bリピート"を選択しますと選択範囲開始位置Aが作成されます。2回目にA-Bリピートを選択しますと選択範囲終了位置Bが作成され、リピート再生を開始します。3回目にA-Bリピートを選択しますと選択範囲リピート再生が解除されます。

1.DVD再生中にリモコンの右ボタンもしくはナビゲーションボタン(2回押す)を使用してナビゲーション画面を表示します。

2.ナビゲーション画面の中の"モード"から"リピートA-B"を選択し、決定ボタンを押していただきます。1回決定ボタンを押しますと選択範囲開始地点Aを作成します。(画面上にはセットAと表示されます。)

3.再度ナビゲーション画面の中の"モード"から"リピートA-B"を選択し、決定ボタンを押していただきます。1回決定ボタンを押しますと選択範囲終了地点Bを作成します(この時点で選択範囲のリピート再生を開始します)

4.再度ナビゲーション画面の中の"モード"から"リピートA-B"を選択し、決定ボタンを押していただきますと選択範囲内リピート再生の解除を行います。

■チャプターリピート　1チャプターの繰返し再生を行います。

■タイトルリピート　1タイトルの繰返し再生を行います。

■ディスクリピート　ディスクの繰返し再生を行います。

■プログラム操作　※再生するチャプターの順序を設定する事が可能です。

DVDナビゲーション画面の中のモード操作の中のプログラム項目を選択します。プログラムを選択しますとDVDプログラム画面が表示されます。プログラム画面上では上下ボタンでプログラムに追加したいタイトルを選択することができ、決定ボタンを押しますとタイトル内のチャプターを表示することができます。表示したチャプターからお気に入りに追加したいチャプターを選択しリモコンのプログラム/クリアボタンを押しますとプログラムに追加することができます。プログラム画面上で右方向ボタンを押しますと"お気に入り/プログラム"に追加した項目にカーソルを合わせることができます。その状態で決定ボタンを押し、追加したチャプターの順に再生を行う事が可能です。"お気に入り/プログラム"上のカーソルを合わせたチャプター上で再度リモコンのプログラム/クリアボタンを押しますと、お気に入りのリストから削除を行うことができます。

■ランダム　チャプターをランダムに再生します。

再生モード

再生モード		
	再生	再生を行います。
	ストップ	停止を行います。
	停止前　一時停止(プレストップ)	停止前に一時停止を行います。再度、再生を行いますと停止した場面から再スタートする事ができます。 この状態で停止ボタンを押したり、電源を切ると最初の場面に戻ります。
	一時停止	一時停止を行います。
	早送り2倍	早送り2倍速を行います。
	早送り4倍	早送り4倍速を行います。
	早送り16倍	早送り16倍速を行います。
	早送り32倍	早送り32倍速を行います。
	巻戻し2倍	巻戻し2倍速を行います。
	巻戻し4倍	巻戻し4倍速を行います。
	巻戻し16倍	巻戻し16倍速を行います。
	巻戻し32倍	巻戻し32倍速を行います。
	スロー1/2	スロー1/2倍速を行います。
	スロー1/4	スロー1/4倍速を行います。
	スロー1/8	スロー1/8倍速を行います。
	スロー1/16	スロー1/16倍速を行います。

■ストップとプレストップ
(停止前　一時停止)

ストップ：再生を止めて頭の場面まで戻ります。
プレストップ(停止前一時停止)：停止を行った場面を保った状態で停止を行います。ディスク取出しや電源をオフにしますと最初の場面に戻ります。

■早送り2〜32倍速

それぞれの速度に分かれた早送りを行います。早送りの解除を行うには再生モードから"再生"を選択するかリモコンの再生ボタンを使用して下さい。

■巻戻し2〜32倍速

それぞれの速度に分かれた巻戻しを行います。巻戻しの解除を行うには再生モードから"再生"を選択するかリモコンの再生ボタンを使用して下さい。

■スロー1/2〜1/16

それぞれの速度に分かれたスロー再生を行います。スロー再生の解除を行うには再生モードから"再生"を選択するかリモコンの再生ボタンを使用して下さい。

タイトル&チャプター

タイトル	01/04	タイトルにカーソルを合わせ決定ボタンを押し、タイトル数を入力し、再度決定ボタンを押すと入力したタイトルにスキップします。
チャプター	01/10	チャプターにカーソルを合わせ決定ボタンを押し、チャプター数を入力し、再度決定ボタンを押すと入力したチャプターにスキップします。

■タイトルとチャプター

ディスクに収録されているタイトル・チャプターを入力し、お好みの場面へスキップします。入力の際はリモコン数字ボタンを使用して下さい。

オーディオ

オーディオ	02/03-ENG	ディスクに収録されている音声言語を選択し切換えることができます。

■オーディオ

ディスクに収録されている音声言語を選択することができます。ディスクによって選択できる設定が異なります。また、多言語搭載のディスクでない場合は選択できません。

サブタイトル

サブタイトル	01/03-JAP	ディスクに収録されている字幕言語を選択し切換えることができます。

■サブタイトル

ディスクに収録されている字幕表示言語を選択することができます。リモコンの字幕ボタンでも切替えが可能です。ディスクによって選択できる設定が異なります、またディスクによっては対応しておりません。

アングル

アングル	01/02	使用しているディスクにアングル切換え機能がついている場合は、アングルの切換えを行う事ができます。

■アングル

ディスクに収録されているアングルを選択して表示することができます。リモコンのアングルボタンでも切替えが可能です。
ディスクによってアングル機能に対応しているものとしていないものがあります。アングル機能に対応していないディスクを使用している場合は、こちらの機能は使用できません。

タイトル&チャプター時間

T-時間	チャプター	再生しているチャプターの経過時間と残り時間を表示します。
	タイトル	再生しているタイトルの経過時間と残り時間を表示します。

■T-時間

再生を行っているディスクの経過時間/残り時間を表示し確認することができます。またタイトル時間とチャプター時間表示の切換えを行う事ができます。

■音楽CDやMP3CDを使用した場合

ナビゲーションボタン

リモコンのナビゲーションボタンを使用してCDナビゲーション画面を開くことができます。CDナビゲーション画面上では、再生操作や音声の設定の変更などを行うことができます。
※作成したディスクを使用した場合下記のナビゲーション画面と多少異なる場合がございます。

音楽CD再生時

▶CD	
モード	ノーマル
トリック	再生
オーディオ	ステレオ
トラック	01/03
タイム	0:00:00-0:00:00

■モード	ノーマル	標準の再生を行います。
	トラックリピート	1曲のリピート再生を行います。
	ディスクリピート	ディスクのリピート再生を行います。
	プログラム	プログラム再生を行う場合は再生画面から設定を行って下さい。
	ランダム	ランダムに再生を行います。
■トリック	再生	再生を行います。
	一時停止	一時停止を行います。
	停止	停止を行います。
	早送り2倍	2倍速で早送りを行います。
	早送り4倍	4倍速で早送りを行います。
	巻戻し2倍	2倍速で巻戻しを行います。
	巻戻し4倍	4倍速で巻戻しを行います。
■オーディオ	ステレオ	ステレオで音声の出力を行います。
	左	左側モノラルで音声の出力を行います。
	右	右側モノラルで音声の出力を行います。
■トラック	_/_	トラック数を入力し、そのトラックにスキップを行う事ができます。
■タイム	_:_:_	タイムを指定しその場所へスキップを行う事ができます。

プログラム/クリアボタン

CD再生中にプログラム/クリアボタンを使用しますとプログラムの機能が使用できます。収録されている曲の中からお気に入りリストを作成しそのリスト順に再生を行うことができます。

ファイルとディレクトリー	お気に入り/プログラム
TRACK01	TRACK01
TRACK02	TRACK02
TRACK03	TRACK03
TRACK04	
TRACK05	
TRACK06	
TRACK07	

基本操作(ディスプレイボタン)

ディスプレイボタン

リモコンのディスプレイボタンを押しますとモード選択画面を開くことができます。モード選択画面から設定・変更したい設定画面を選択し決定ボタンで開くことができます。
※使用しているモードやディスクの種類によっては設定画面を開くことができない場合もあります。
選択項目を1つ前に戻したり表示画面の解除には左方向ボタンを使用して下さい。

- 再生モードへ ：再生状態表示を行います。
- モニターモード/記録準備へ ：録画のスタンバイを行います。
- 編集メニューへ ：ディスク編集メニュー画面の表示を行います (DVD-R/RW使用時)
- ディスクメニューへ ：DVDディスクオペレーション画面の表示を行います (DVD-R/RW使用時)
- セットアップメニューへ ：セットアップ画面の表示を行います。
- タイマーリストへ ：予約録画のタイマーリスト画面の表示を行います。

①モード選択

再生メニューへ

録画を行う場合は

録画を行う際の操作方法の説明です。番組の読み込みや、システム接続の終了後に操作を行って下さい。

テレビ番組をDVDに録画するには

テレビ番組の録画を行います。はじめに次の設定が行われているかを確認して下さい。

■アンテナの接続を正しく行っていることを確認し録画の操作を行って下さい。※アンテナの接続が行われていないとテレビ番組を録画することはできませんのでご注意下さい。
■アンテナ接続を行った後にチャンネルの読み込み(スキャン)を行って下さい(P18参照)。※読み込み(スキャン)が行われていない状態ではテレビ番組の録画を行うことができません。

●DVD-RもしくはDVD-RWをセットして下さい。※CD-R・CD-RWに記録することはできません。※DVD+R/RWを使用しての記録はできません。
●録画を行いたいチャンネルを合わせていただき本体もしくはリモコンにある録画ボタンを押して下さい。録画ボタンを押しますと録画が開始されます。録画の終了を行う場合は停止ボタンを押して下さい。
●録画中にリモコンの録画ボタンを押しますと、1回押す度に30分単位で録画の自動オフタイマーを設定することができます。
※自動オフタイマーは録画に使用するディスクの録画可能時間やクオリティなどによって異なります。

●読み込み(スキャン)を行った後、テレビ番組を表示している状態で決定ボタンを押しますと、記録設定画面を表示することができます。この画面ではDVDに書き込み時の設定を行います。

記録設定画面について

■モード　録画モードの設定を行います。(新しいタイトル/タイトルに追加/タイトル上書き/ディスク上書き)

■ソース　録画する入力モードを表示します(現在表示させているテレビのチャンネル以外のチャンネルや入力元を録画する場合は選択をして下さい。(背面CVBS/背面S-VIDEO/正面CVBS/正面S-VIDEO/DV/チューナー(数字ボタンで入力)

■品質　クオリティを選択します。(HQ(60分)/SP(120分)/SP+(150分)/LP(180分)/EP(240分)/SLP(360分)/SEP(480分)

■トリック　記録の開始、一時停止、停止を行います。

■タイトル　録画を行う(選択されている)タイトルを表示します。/ディスクに収録されているタイトル数を表示します。
※タイトルが選択されていない場合は最後のタイトルを表示します。

■チャプター　録画を行うタイトルに収録されているチャプター数を表示します。

■時間　記録済み時間を表示します/録画可能時間(空き時間)を表示します。※記録中
※タイトルが選択されていない場合は最後のタイトルの記録済時間を表示します。

記録設定画面

記録　(DVD)	
モード	新しいタイトル
ソース	P008 CH008
品質	SP
トリック	停止
タイトル	00/00
チャプター	00/00
時間	00:00:00/00:00:00

外部入力から録画を行う

●外部機器から入力した映像・音声を記録する場合は、外部入力接続(背面コンポジット映像・2ch音声/S映像・2ch音声/正面コンポジット映像・2ch音声/正面S映像・2ch音声/DV入力)を行い、本体もしくはリモコンの入力切換ボタンから入力元の設定を合わせていただき録画の操作を行って下さい。録画の終了を行う場合は停止ボタンを押して下さい。
※コピー制限のあるDVDを記録することはできませんのでご注意下さい。
※入力切替えを行った状態で決定ボタンを押し、記録設定画面から録画の設定を行う事も可能です。

■接続方法	入力切換え設定
本体背面のコンポジット映像入力+2ch音声端子から入力	モニター背面CVBSに設定
本体背面のS映像入力+2ch音声端子から入力	モニター背面S-VIDEO設定
本体正面のコンポジット映像入力+2ch音声端子から入力	モニター正面CVBSに設定
本体正面のS映像入力+2ch音声端子から入力	モニター正面S-VIDEO設定
本体正面のDV入力を使用	モニター正面DVに設定設定

予約録画をするには

予約録画を行うには、初めにシステムセットアップ時計の画面(P18参照)から日付と時刻を設定する必要がございます(日付/時刻は正確に設定して下さい)。テレビ番組の予約録画を行う場合は番組の読み込みが終了しているかを確認して下さい。

●予約録画はタイマーボタンを押して設定します。

タイマーボタン

リモコンのタイマーボタンを使用するとタイマーリスト画面を開くことができます。予約録画を行いたい日付や開始時間などのデータを1プログラムずつ入力していきます。予約録画は一度に最大8プログラムまで設定可能です。

予約録画の設定を行うには、タイマーリスト画面上で決定ボタンを押し、以下の様な項目編集画面を開きます。入力元(ソース)、クオリティ(品質)、周期(モード)、日付、開始時間、終了時間を設定します。表示画面の解除には左方向ボタンを使用して下さい。

タイマーリスト

	ソース	品質	日付	開始	終了
1					
2					
3					
4					
5					
6					

編集エディター

ソース	CH001
品質	SP
モード	一回
日付	00.00.00
開始	00:00PM
終了	00:00PM

OK　キャンセル

■ ソース　予約録画を行う際の入力元の選択を行います。
■背面CVBS　■背面S-VIDEO　■正面CVBS　■正面S-VIDEO
■受信テレビ番組(※チャンネルを選択して下さい)

■ 品質　録画を行う際のクオリティの設定を行います。
■HQ(60分)　■SP(120分)　■SP+(150分)　■LP(180分)
■EP(240分)　■SLP(360分)　■SEP(480分)

■ モード　予約録画を行う際に1回/毎日/毎週(週間)のサイクル設定を行うことができます。

■ 日付　予約録画を開始する日付の設定を行います。項目エディター画面上でリモコン上下ボタンを使用し"日付"にカーソルを合わせ決定ボタンもしくは右方向ボタンを使用し日付の入力に入ります。入力は数字ボタンで直接入力を行うか上下ボタンで数字を変更します。
数字ボタンで入力を行うとカーソルは自動的に順に移動します。また左右方向ボタンで入力カーソルを移動することもできます。入力が完了しましたら決定ボタンを押して下さい。
例：2005年1月23日と入力を行いたい場合は、012305と数字を入力し決定ボタンを押して下さい。

→01.23.05

■ 開始　予約録画を開始する時刻の設定を行います。時刻の入力は"開始"にカーソルを合わせ決定ボタンもしくは右方向ボタンで時刻の入力に入ります。入力は数字ボタンもしくは上下ボタンで時間の変更を行い、左右方向ボタンで入力を行いたい位置にカーソルを合わせて下さい。
例：午前1時23分と入力を行いたい場合は、0123と数字を入力し上下ボタンでAM(午前)かPM(午後)を合わせ決定ボタンを押して下さい。

→01：23 AM

■ 終了　予約録画を終了する時刻の設定を行います。時刻の入力は"終了"にカーソルを合わせ決定ボタンもしくは右方向ボタンで時刻の入力に入ります。入力は数字ボタンもしくは上下ボタンで時間の変更を行い、左右方向ボタンで入力を行いたい位置にカーソルを合わせて下さい。
例：午前2時34分と入力を行いたい場合は、0234と数字を入力し上下ボタンでAM(午前)かPM(午後)を合わせ決定ボタンを押して下さい。

→02：34 AM

編集エディターの設定を行い、画面上のOKを決定しますとタイマーリスト画面に予約録画リストとして表示されます。予約録画の解除を行いたい場合はリストから決定ボタンで解除を行いたい項目を選択し、リモコンの"プログラム/クリア"ボタンを押して削除します。

※タイマー録画の設定を行いますと、本体正面のディスプレイウィンドウとテレビモニター上に予約録画マーク 🕒 が表示されます。
※タイマー録画セットを行い、電源をオフにした場合、録画開始約1分前になると自動的に電源がオンの状態になります。電源をオンにしている場合は録画開始約3分前にダイアログボックスが表示され、録画の確定(はい)、もしくはキャンセル(いいえ)を選択する事ができます。何も操作を行わないと予約録画は自動的に実行されます。
※空き容量が十分にあるディスクをセットして下さい。
※電源コードをコンセントから抜いてしまうと、日付や予約録画の設定は解除されます。

記録したディスクの編集(DVD-R/RW)

■作成したディスクを使用した場合はディスクの読み込みを行った際にディスクのメニュー画面を表示します。
ディスクメニュー画面ではそれぞれタイトル(記録)を表示し確認することができます。
各タイトルの右側に、タイトルを記録した日時・再生時間・記録されたクオリティなどが表示されます。
また、EMPTY TYTLE(空きタイトル)には残りの記録可能時間が表示されます。※クオリティによって記録可能時間は異なります。

↑メニュー画面から上方向ボタンを押し、右方向ボタンを押す。もしくはディスクオペレーションボタンを押すとディスクオペレーション画面が表示されます。

本機で記録を行ったDVD-R/RWを読み込んだ場合モニター画面上にディスクメニュー画面が表示されます。 ▶

※再生中はリモコンのメニューボタンでディスクメニューが表示されます。

※DVD-R/RWを読み込み、タイトルを選択した状態で右ボタンを押すとタイトル編集画面が表示されます。

ディスクオペレーションボタン

ディスクオペレーション画面

リモコンのディスクオペレーションボタンを使用すると作成したディスクのオペレーション画面を開くことができます。※ファイナライズ前/後で表示される項目の内容が変わります。

■再生	再生を行います。
■ディスク名変更	ディスク名を変更する事ができます。
■データ消去(DVD-RWのみ)	データの消去を行います。
■タイトル記録	新しいタイトルを録画します。
■ディスク上書き(DVD-RWのみ)	ディスクの上書きを行います。
■ファイナライズ	ファイナライズを行います。
■ディスクロック(DVD-RWのみ)	誤って録画されない様にディスクにロックをかける事ができます。

■ディスク名変更

ディスク名入力画面内では上下左右方向ボタンで操作を行い、決定ボタンで文字の入力を確定します。入力中にスペースを入れたり、大文字と小文字の切換え、文字の消去などの操作を行うには入力画面上の空欄・大/小・←消・消→・全消・終了・OKにカーソルを合わせ、決定ボタンを押して下さい。

●空欄　スペースを入れます。
●大/小　大文字/小文字の切換えを行います。
●←消　カーソルの1つ前の文字を消去します。
●消→　カーソルの1つ後の文字を消去します。
●全消　入力した名前の消去を行います。
●終了　ディスク名入力画面表示を終了します。
●OK　ディスク名の変更を決定します。

ディスク名													
MY DVD													
A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	0	1	2
L	M	N	O	P	Q	R	S	T	U	V	3	4	5
W	X	Y	Z	(	)	-	:	?	.	6	7	8	9
空欄	大/小	←消	消→	全消	終了	OK							

■データの消去(DVD-RWのみ)

この項目ではディスク内のデータの消去を行います。データの消去の項目を上下ボタンで選択し、決定ボタンで確定します。データの消去の確認のダイアログが表示されますので、"はい"を選択するとディスク内の全データが消去されます。
※一度消去されたデータは復帰する事はできませんのでご注意下さい。

■タイトル記録

新しいタイトルを追加録画する事ができます。タイトル記録の項目を上下ボタンで選択し、決定ボタンで確定します。
●リモコンの決定ボタンを押して記録設定画面を開きます。
●録画を行う入力元をソースの項目から選択します。
●品質の項目から録画のクオリティを選択します。
●本体もしくはリモコンの録画ボタンを押す、もしくはトリックの項目から記録を選択して録画を開始します。
●一時停止ボタンもしくはトリックの項目から一時停止を選択すると録画は一時停止されます。停止ボタンもしくはトリックの項目から停止を選択すると録画が停止されます。
※画面上部もしくは、記録設定画面の時間の項目に追加録画可能時間が表示されます。
※録画可能時間がなくなると自動的に録画は終了します。

■ディスクの上書き(DVD-RWのみ)

この項目ではデータの上書きを行う事ができます。ディスク上書きの項目を上下ボタンで選択し、決定ボタンで確定します。
●リモコンの決定ボタンを押して記録設定画面を開きます。
●録画を行う入力元をソースの項目から選択します。
●品質の項目から録画のクオリティを選択します。
●本体もしくはリモコンの録画ボタンを押す、もしくはトリックの項目から記録を選択して録画を開始します。
●一時停止ボタンもしくはトリックの項目から一時停止を選択すると録画は一時停止されます。停止ボタンもしくはトリックの項目から停止を選択すると録画が停止されます。
※画面上部もしくは、記録設定画面の時間の項目に追加録画可能時間が表示されます。
※録画可能時間がなくなると自動的に録画は終了します。

■ファイナライズ

ファイナライズされたディスクは一般のDVDプレーヤーで再生する事ができます。
ファイナライズ処理を行うと書き込みや編集等ができない状態になります。
ファイナライズの項目を上下ボタンで選択し、決定ボタンで確定します。
確認画面が表示されますので、"はい"を選択し、決定ボタンを押します。
ファイナライズ処理には少々時間がかかります。電源を切らずにお待ち下さい。
また、DVD-RWでは一度ファイナライズを行ってもファイナライズを解除する事ができます。
※ファイナライズ処理を行ったDVD-Rはオペレーション画面やタイトル変更項目の表示を行う事ができません。
※DVD-Rを使用する場合、一度ファイナライズ処理を行うと、ファイナライズを解除する事はできません。
DVD-Rではファイナライズ処理を行わない限りは容量の空きが無くなるまで書き込みが可能です。

■ファイナライズ解除(DVD-RWのみ)

ファイナライズの項目でファイナライズを行ったDVD-RWのファイナライズを解除する事ができます。
ファイナライズ解除の項目を選択し、決定ボタンで確定します。
確認画面が表示されますので、"はい"を選択し、決定ボタンを押します。
※一度ファイナライズ処理を行ったDVD-Rはファイナライズの解除をする事はできません。

■ディスクロック(DVD-RWのみ)

この項目では誤って録画されない様にディスクにロックをかける事ができます。
ロックディスクを選択し決定ボタンを押しますとディスクにロックがかかります。
※ロックを行ったディスクには録画をする事はできなくなります。

タイトル編集表示

本機で記録を行ったDVD-R/DVD-RWを挿入しますとディスクメニュー画面が表示されそれぞれのタイトルが表示されます。編集を行いたいタイトルにリモコン上下方向ボタンを使用しカーソルを合わせ右方向ボタンを押しますとタイトル変更表示項目を開くことができます。
※記録後にファイナライズ処理を行いますと、タイトル上で右方向ボタンを押した場合にタイトル再生のみが表示されます。(ファイナライズ後のDVD-Rを使用している場合はタイトル上で右方向ボタンを押しても表示されません)

タイトル再生	▶選択されたタイトルの再生を行います。
タイトル編集	▶選択されたタイトルの編集メニュー画面を表示します。
タイトル名の変更	▶選択されたタイトルの名前の変更を行います。※名前はアルファベットのみ入力可能です。
タイトル削除	▶選択されたタイトルの消去を行います。(DVD-RWのみ)
タイトル上書き	▶選択されたタイトルの上書き録画を行います。(DVD-RWのみ)
ディスク上書き	▶挿入しているディスクの上書き録画を行います。(DVD-RWのみ)
タイトルを追加	▶新しく記録する内容を、選択しているタイトル内に書き足します。(DVD-RWディスクの最後に収録されているタイトルのみ)

■タイトル名の変更(タイトル名の入力)
タイトル名入力画面内では上下左右方向ボタンで操作を行い、決定ボタンで文字の入力を確定します。入力中にスペースを入れたり、大文字と小文字の切換え、文字の消去などの操作を行うには入力画面上の空欄・大/小・←消・消→・全消・終了・OKにカーソルを合わせ、決定ボタンを押して下さい。

●空欄　スペースを入れます。
●大/小　大文字/小文字の切換えを行います。
●←消　カーソルの1つ前の文字を消去します。
●消→　カーソルの1つ後の文字を消去します。
●全消　入力した名前の消去を行います。
●終了　タイトル名入力画面表示を終了します。
●OK　タイトル名の変更を決定します。

タイトル名

TITLE

A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	0	1	2
L	M	N	O	P	Q	R	S	T	U	V	3	4	5
W	X	Y	Z	(	)	-	:	?	.	6	7	8	9

空欄　大/小　←消　消→　全消　終了　OK

■タイトル上書き、ディスク上書き、タイトルを追加
タイトル上書き、ディスク上書き、タイトルを追加を選択し決定ボタンを押します。その状態で決定ボタンを押し、記録設定画面のソースから録画する入力元を設定し、録画の操作を行って下さい。(記録設定画面の操作→P23参照)

編集メニューボタン

DVD-R/DVD-RW再生時にリモコンの編集メニューボタンを使用するとディスク編集画面を開くことができます。編集画面を閉じるにはもう一度編集メニューボタンを押して下さい。※ファイナライズ後のディスクではディスク編集画面を開くことができません。

編集モード
- タイトル:00/00
- チャプター:00/00
- 再生
- チャプターマーカー
- チャプタースキップ
- インデックス
- タイトル分割
- タイトル0:00:00

■タイトル:00/00
表示しているタイトル数/ディスクに収録されたタイトル数の表示を行います。また決定ボタンを押しますとタイトルを入力し、そのタイトルへスキップすることができます。入力の際は数字ボタンを使用して下さい。

■チャプター:00/00
表示しているチャプター数/タイトルに収録されたチャプター数の表示を行います。また決定ボタンを押しますとチャプター数を入力し、そのチャプターへスキップすることができます。入力の際は数字ボタンを使用して下さい。

■再生
再生モードを表示し操作を行うことができます。再生(モード)の項目はリモコン上下方向ボタンで選択して下さい。操作を実行する場合にはカーソルを合わせ決定ボタンを押して下さい。(再生→一時停止→早送り2倍→早送り4倍→早送り16倍→早送り32倍→巻戻し2倍→巻戻し4倍→巻戻し16倍→巻戻し32倍→スロー1/2→スロー1/4→スロー1/8→スロー1/16)

■チャプターマーカー(DVD-RWのみ)
選択したタイトル内のチャプター編集を行うことができます。(マーカー挿入→マーカー削除→全マーカー削除)

■チャプタースキップ
選択したタイトル内のチャプターの表示/非表示の切換えを行うことができます。非表示に設定されたチャプターは再生時に表示されずにスキップされて再生されます。一度スキップしたチャプターを表示させるにはメニュー画面のスキップを行ったタイトルから右ボタンでタイトル編集画面を表示させ、タイトル編集を選択し決定ボタンを押します。編集メニューが表示されますので、項目からチャプターを表示を選択し決定を行って下さい。

■インデックス
ディスクのメニュー画面上に表示されるタイトル画像を作成します。タイトル画面に設定したい場面上で編集メニュー画面のインデックスにカーソルを合わせ決定ボタンを押して下さい。

■タイトル分割(DVD−RWのみ)
タイトルの分割を行うことができます。分割を行いたい場面で"タイトル分割"の項目に合わせ決定ボタンを押して下さい。

■タイトル0:00:00
タイトルの経過時間を表示します。

本製品が正常に機能しない場合は、こちらをお読み下さい。故障の原因と思われる内容とその解決方法を確認することができます。また、トラブルシューティングを確認の上で解決できない内容がある場合は販売店または株式会社ゾックスまでご連絡下さい。

■電源が入らない

●電源プラグがコンセントに適切に差し込まれているかを確認して下さい。
●本体の電源ボタンが押されているかを確認して下さい。(電源が切れた状態では電源ボタンが赤く点灯します※タイマー録画予約中は電源をオフにしましても、電源ボタンは赤く点灯しません。)
●電源プラグが差し込まれている際に電源が入らない場合は、一度電源プラグをコンセントから抜き、再度コンセントに接続し直して下さい。

■再生しない

●本体にディスクが正しく入っていますか？
●ディスクが逆さまに入っていないかを確かめて下さい。
●他のDVDレコーダーやパソコン等で録画したDVD-R/RWを使用する際、互換性により再生できない場合があります。
●DVD-R/RW、CD-R/RWはディスクの特性や状態によっては再生ができない場合があります。
●ビデオ一体型のTVやビデオデッキに本機を接続すると映像が乱れて見る事ができません。これは、マクロビジョンコピーガードが働いている為です。TVのビデオ入力端子に直接接続して下さい。また、一部のビデオ一体型TVは視聴中にもコピーガードが働く事があります。詳しくはビデオ一体型TVのメーカーへお問い合わせ下さい。またコピー制限のあるDVDを録画することはできません。
●結露はありませんか？気温差のある場所等、設置する場所によっては本体内部に結露が付着する場合があります。結露の場合はディスクを取り出し、1～2時間本体電源を入れたまま、放置して下さい。
●録画の最中は再生を行うことができません。
●本体が熱くなっていませんか？異常に熱く感じる様な場合は、ディスクを取り出し、電源を落としてからコンセントを抜き、本体の熱が冷めるまで放置し、再度ディスクを読み込ませて下さい。

■映像が映らない

●テレビの電源、本機の電源が入っているかを確認して下さい。
●テレビと本体の映像端子が正しく接続されているかを確認して下さい。また、コードが断線されていないかを確かめて下さい。
●ディスクが汚れていたり、傷ついていないかを確かめて下さい。
●テレビの入力、本体の入力は正しく選択されていますか？それぞれの入力切替ボタンで適切な入力モードに合わせて下さい。
●映像出力は正しく設定されていますか？実際の映像出力と異なる設定を選択しますとテレビモニターに映像が映りません。リモコンの映像出力ボタンを使用して正しい設定に切換えて下さい。(プログレッシブ/インターレース)
●ビデオ一体型のTVやビデオデッキに本機を接続すると映像が乱れて見る事ができません。これはマクロビジョンコピーガードが働いている為です。TVのビデオ入力端子に直接接続して下さい。また、一部のビデオ一体型TVは視聴中にもコピーガードが働く事があります。詳しくはビデオ一体型TVのメーカーへお問い合わせ下さい。
●コピー制限のあるDVDの録画を行い、そのソフトを再生しますとコピーガードの特性として乱れた映像を表示する場合があります。
●セットアップ一般の画面上でビデオ出力フォーマットの設定をPALに切換えてしまいますと、テレビモニター表示が白黒で上下に流れるような映像になります。※日本国内のテレビ方式はNTSCです。ビデオ出力フォーマットの設定をNTSCに合わせて下さい。(P30参照)

■チャンネルが読み込めない

●使用しているテレビ側の入力切換えを行っているかを確認して下さい。
●アンテナケーブルが正しく接続されているかを確認して下さい。アンテナケーブルはアンテナ線から本機裏面の端子(アンテナから入力)とテレビへ出力の端子からテレビのアンテナ入力端子へ別のアンテナケーブルで接続する必要がございます。
●セットアップ画面上のシステムセットアップチャンネルスキャンの入力ソースをアンテナで設定している状態で全てのチャンネルが読み込めない場合は、入力ソースをケーブルに設定して再度読み込みを行って下さい。
●読み込み(スキャン)は最後まで行いましたか?途中で停止を押してしまいますと読み込みが中断されテレビ番組を表示することができません。
●入力切換えの切換えは行っていますか?入力をチューナーに合わせて下さい。
●読み込んだチャンネルが白黒、または乱れておりましたら、セットアップ チャンネルスキャン(P18参照)のチャンネル情報を変更の項目からチャンネル情報変更画面を表示させ、ファインの項目で周波数の微調整を行って下さい。

■録画ができない

●日付、時間が正確に設定されているかを確認して下さい。
●テレビ番組を録画する際は、予め番組の読み込み(スキャン)を行って下さい。
●電源プラグを一度抜いてしまうと、録画予約や時計の設定が解除されます。
●CD-R/RW/DVD＋R/RWへの録画はできません。
●ファイナライズ処理後のDVDに書き込みを行うことはできません。
●録画を行うディスクが適切にセットされているかを確認して下さい。
●録画を行う場合はセットされているディスクの空き容量が十分であるかを確認して下さい。
●テレビ番組を録画する際はアンテナケーブルが断線されていないかを確認して下さい。
●外部入力から録画を行う場合は入力設定を正しく合わせているかを確認して下さい。
●ディスクの上書き、タイトルの上書きができない(タイトルが追加で録画されてしまう)場合は↓
1.リモコンで入力切替えを行っている場合、一度DVD再生画面に入力が変わってしまうとディスク上書き、タイトル上書きの設定が解除されてしまいます。ディスク上書き、タイトル上書きの項目を選択して決定ボタンを押しましたら、決定ボタンを再度押し、記録設定画面から入力元(ソース)を選択して録画を開始して下さい。
2.タイトル上書きの際、選択しているタイトルの容量が不足している場合は録画できません。

■画面が乱れる、不完全な画面が映る。白黒の画面になる。

●ディスクに損傷、汚れはありませんか？
●テレビおよび、本体の出力方法をもう一度見直して下さい。TVとプレーヤーの間に他の機器を接続している場合は、その機器を取り除いて頂き、直接接続して下さい。
●セットアップ一般の画面上でビデオ出力フォーマットの設定をPALに切換えてしまいますと、テレビモニター表示が白黒で上下に流れるような映像になります。※日本国内のテレビ方式はNTSCです。ビデオ出力フォーマットの設定をNTSCに合わせて下さい(P30参照)。
●本機はマクロビジョンコピーガードに対応しております。ビデオ一体型のTVやビデオデッキに本機を接続しての視聴中はコピーガード機能が働き、映像が乱れることがあります。直接モニターと接続して下さい。
●映像出力は正しく設定されていますか？実際の映像出力と異なる設定を選択しますとテレビモニターに映像が表示されません。リモコンの映像出力ボタンを使用して正しい設定に切換えて下さい。(プログレッシブ/インターレース)
●互換性のないディスクを使用している場合があります。

■使用できないボタンがある

●それぞれのモード(DVD・チューナー表示など)によって操作できない場合があります。
●使用するディスクによって対応できる機能が異なります。

■正常な動作をしない。フリーズする。

●再生するディスクの仕様や互換性、記録状態などの条件によっては正しく再生が行われない場合があります。
●読み込みができずにフリーズを起こす場合などもございます。その場合は一度電源を切るかコンセントを抜いて下さい。

■音が出ない、音声出力が完全ではない

●AVアンプと接続し音声を出力する場合はテレビと外部アンプの電源が入っているか、また適度な音量に調節されているかを確認して下さい。
●本体の音声出力端子からTVもしくは外部アンプの音声入力端子に音声ケーブルで正しく接続されているかを確認して下さい。
●音声ケーブルが断線されていないかを確認して下さい。
●音声のセットアップが正しく行われているかを確認して下さい。※デジタル音声出力を行う場合はセットアップの設定が必要になります。再生セットアップからデジタルオーディオ→RAWもしくはLPCMの設定を行って下さい。
●一時停止、コマ送り再生、早送り、巻戻しの状態になっていないかを確認して下さい。この状態の場合、音声が出力されません。

■リモート操作が出来ない

●リモコンと本体との間に障害物はありませんか？
●リモコンが本体に向けられていますか？
●リモコンの電池の向きは正しくセットされていますか？
●リモコンの電池が切れていませんか？
●付属のリモコン電池は動作確認用電池になります。

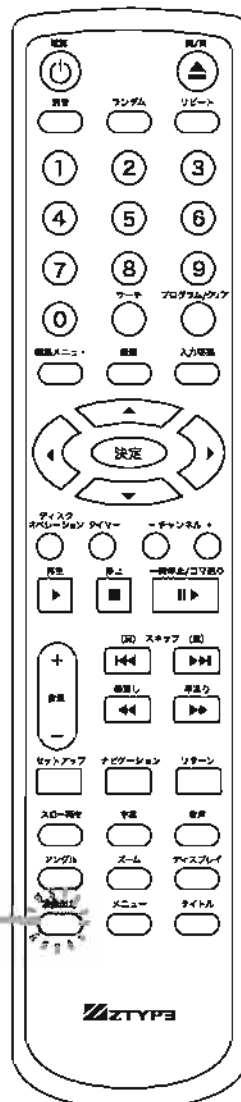
⚠こんな症状が見られた場合は・・・・

■テレビ画面が白黒で上下に流れるような症状になってしまった。

この症状が見られる場合は本機の設定ビデオ出力フォーマットが国内テレビ表示用のNTSC方式と異なる設定に切り換わっている場合がございます。またセットアップ画面からこのビデオ出力フォーマットの設定をPAL(日本国内テレビ方式とは異なります)を選択してしまいますと、テレビ画面の表示が乱れ、セットアップ画面の確認もできなくなる為、一度切換えた設定を戻すことが困難になります。
その場合はこちらの操作を確認して下さい。セットアップ画面を開きビデオ出力フォーマットをNTSC方式に合わせる為のリモコン操作を行うことができます。

1. 始めに表示しているセットアップ画面を閉じていただく為に、左方向ボタンを3回押して下さい。
2. セットアップボタンを1回押して下さい。
3. 右方向ボタンもしくは決定ボタンを1回押して下さい。
4. 下方向ボタンを2回押して下さい。
5. 右方向ボタンもしくは決定ボタンを1回押して下さい。
6. 下方向ボタンを1回押して下さい。
7. 右方向ボタンもしくは決定ボタンを1回押して下さい。

■テレビ画面が黒く表示され、リモコンの操作を行っても何の表示も確認できない。

この症状が見られる場合は本機の設定、映像出力設定が実際の接続と異なっていることが考えられます。映像出力の設定を確認して下さい。リモコンの映像出力ボタンを押すと映像出力(プログレッシブ/インターレース)の切換えを行うことができます。
通常のコンポジット映像出力を使用している場合に映像出力をプログレッシブスキャンに切換えてしまいますと、映像が映し出せずにテレビ上が黒く何も表示を確認できない状態になります。その場合はリモコンの映像出力ボタンを押し、映像出力設定をインターレースに切換えて下さい。映像出力設定プログレッシブを使用する場合は、プログレッシブスキャン対応のテレビを使用し、コンポーネント(Y・Pb・Cb)映像出力を行って下さい。

■製品名	DVDレコーダー
■製品型番	ZTO-404
■本体サイズ	W430×H63×D300mm
■本体重量	3.18Kg
■電源	AC100～240V　50/60Hz
■消費電力	35W
■許容動作温度	10～35℃
■信号方式	NTSC/PAL
■待機時消費電力	5W
■再生可能ディスク	DVD/DVD-R/DVD-RW/CD/VCD/CD-R/CD-RW
	MP3CD/PICTURE CD
■本体前面入力端子	コンポジット映像入力×1系統
	S映像入力×1系統
	音声入力(L/R)×1系統
	DV入力×1系統
■本体背面入力端子	コンポジット映像入力×1系統
	音声入力(L/R)×1系統
	S映像入力×1系統
	アンテナRF入力×1系統
■本体背面出力端子	コンポジット映像出力×1系統
	音声出力(L/R)×1系統
	S映像出力×1系統
	コンポーネント映像出力×1系統
	同軸デジタル音声出力×1系統
	光デジタル音声出力×1系統
	アンテナRF出力×1系統
■周波数特性	DVD(48KHz再生時)：4Hz～22KHz
	DVD(96KHz再生時)：4Hz～44KHz
	CD：4Hz～20KHz
■デコーダー	DOLBYデジタルデコーダー
■ビデオDAC	10Bit/54MHz
■オーディオDAC	24Bit/96KHz
■S/N比	≧90dB
■ダイナミックレンジ	≧90dB

レコーダー

■録画可能ディスク	DVD-R/DVD-RW
■録画クオリティ	HQ/SP/SP+/LP/EP/SLP/SEP
■録画可能時間(DVD)	HQ：1時間/SP：2時間/SP+：2.5時間
	LP：3時間/EP：4時間/SLP：6時間/SEP：8時間
■予約プログラム	8プログラム
■受信チャンネル	VHF1～12ch/UHF13～62ch

■本製品はDVD+R/+RWディスクには対応しておりません。DVD−R/−RWディスクをご使用下さい。■録画やダビングを行う場合、コピー防止されたビデオテープやDVDディスクを記録することはできません。また本製品で作成したものに関しましては個人でお楽しみ頂く等の他は著作権法上、権利者に無断で使用できません。■本製品で記録したDVD-R/RWは全てのDVDプレーヤーでの再生を保証するものではございません。ディスクの仕様または、記録状態や互換性などによっては読み込み・再生できない場合がございます。■本製品はDVD-RAMには対応しておりません。

製造元

ZTYPE

株式会社ゾックス

〒231-0033 神奈川県横浜市中区長者町3-8-13　ルネ関内プラザ304

フリーダイヤル：0120-602-302

E-mail：support@zox-net.com　URL：http://www.zox-net.com

お電話でのお問い合わせは：月～金10時～17時　※土・日曜日、祝祭日はお休みを頂いております。